Panasonic



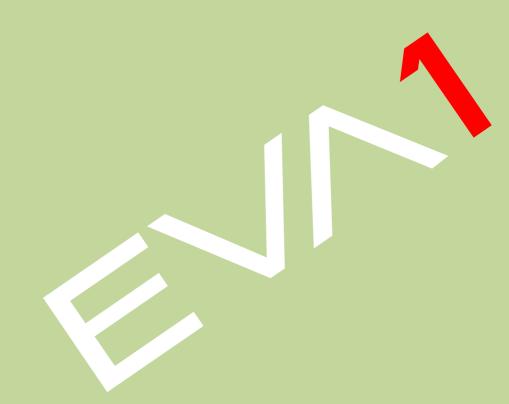
目 次

1.	本機の特長	
	1-1. 新開発 5.7K イメージセンサー	6
	1-2. AU-EVA1 イメージセンサーの有効エリア寸法	6
	1-3. 記録フォーマットと記録時間	7
	1-4. 使用可能なメモリーカード	8
_	担じせる 洗供	
2.	撮影前の準備	
	2-1. 入出力端子	
	2-2. アクセサリ、三脚取付用ネジ穴	
	2-3. HOME 画面の確認	
	2-3-1. COLOR 設定画面	
	2-3-2. EI 設定画面	
	2-3-3. 音声の設定	
	2-3-4. INFO 画面	
	2-4. ユーザースイッチ機能	
	2-4-1. ユーザースイッチ機能を割り付ける2-1-1-1-1-1-1	
	2-4-3. USER ボタンに割り付けた機能を確認する	25
3.	メニュー項目一覧	26
	3-1. メニューの種類と開き方	27
	3-1-1. SYSTEM MODE	28
	3-1-2. COLOR SETTINGS	28
	3-1-3. USER SWITCHES	29
	3-1-4. SIDE LOCK	29
	3-1-5. LED & FAN	30
	3-1-6. LCD	30
	3-1-7. CLOCK	
	3-1-8. INFORMATION	30
	3-1-9. LANGUAGE	
	3-1-10. INITIALIZE	
	3-1-11. FPS	
	3-1-12. SHUTTER	
	3-1-13. EI	
	3-1-14. WHITE	
	3-1-15. NOISE REDUCTION	
	3-1-16. LENS SETTING	
	3-1-17. IR SHOOTING	
	3-1-18. E.I.S.	
	3-1-19. AUTO BLACK BALANCE	
	3–1–20. NAME EDIT	
	3-1-21. SCENE DATA	
	3-1-22. BLACK	
	3-1-23. GAMMA	
	3-1-24. KNEE	38

3-1-25.	HLG KNEE	39
3-1-26.	WHITE CLIP	39
3-1-27.	DETAIL	39
3-1-28.	SKIN DETAIL	39
3-1-29.	CHROMA	40
	MATRIX	
3-1-31.	COLOR CORRECTION	41
3-1-32.	CARDS/MEDIA	41
3-1-33.	CLIP NAME	41
3-1-34.	2 SLOTS FUNC.	41
3-1-35.	PRE REC	42
3-1-36.	REC FUNCTION	42
	TC	
3-1-38.	AUDIO CH SETTINGS	44
3-1-39.	AUDIO INPUT	44
3-1-40.	AUDIO OUTPUT	45
3-1-41.	REC BEEP SOUND	45
3-1-42.	ALARM	45
3-1-43.	SDI OUT	46
3-1-44.	HDMI OUT	47
	LCD HDR	
3-1-46.	SDI/HDMI INDICATOR	48
3-1-47.	SDI/HDMI MARKER	48
3-1-48.	LCD INDICATOR	49
3-1-49.	LCD MARKER	51
3-1-50.	LCD FOCUS ASSIST	51
3-1-51.	LCD EI ASSIST	52
3-1-52.	LCD LEVELGAUGE	53
3-1-53.	COLOR BARS	53
3-1-54.	SCENE FILE	54
	SETUP FILE	
3-1-56.	SLOT FOR SCENE/SETUP FILE	54
	NETWORK SEL	
3-1-58.	NETWORK FUNC	55
3-1-59.	NETWORK PROPERTY	55
	CONNECTION HISTORY	
	NETWORK TOOLS	
3-1-62.	AREA SETTINGS	57

4.	機能を使いこなす	58
	4-1. 可変速撮影(VFR)を使いこなす	59
	4-2. 映像をモニター/記録する	60
	4-3. フォーカスアシスト機能を使いこなす	
	4-4. EI(Exposure Index: 露出)アシストとしてのスポットメーター機能を使いこなす	63
	4-5. EIS(Electric Image Stabilizer: 電子式手振れ補正)機能を使いこなす	65
	4-6. デュアルメモリーカードスロットを使いこなす	66
	4-7. マルチカメラ収録用などにタイムコード設定値を同期する	67
	4-8. リモート操作アプリ(Panasonic EVA ROP)を使いこなす	68
	4-9. RAW 出力機能を使いこなす	71
	4-10. ファームウェアの更新手順	72
5.	記録データの取扱い	73
	5-1. SD メモリーカードのフォルダ構造	74
	5-2. MOV 形式ビデオデータのフォルダ名	
	5-3. MOV 形式ビデオデータのファイル名	
6	付録	77
u.	6-1. バッテリーの違いによる記録可能時間の目安	
	6-2. シーンファイル設定一覧	
	6-3. 外部出力時の出力解像度一覧(SDI/HDMI)	
	6-4. エラー、ワーニングシステム	
	6-5. INVALID エラー表示一覧	
	6-6. 付属品、純正アクセサリ品番のご紹介	
	6-7. 定格	
	6-8. 外形寸法図	
	改訂履歴	Q.S

1. 本機の特長

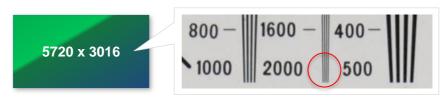


1.本機の特長

AU-EVA1 は、新開発 5.7K スーパー35mm イメージセンサーを搭載、4K 4:2:2 10 ビット記録が可能なカメラレコーダーです。 14 ストップの広ダイナミックレンジを可能にする V-Log ガンマおよび広色域な映像を再現する V-Gamut カラメトリなど、VARICAM シリーズから継承されるシネマカメラとしての高機能をコンパクトなボディに凝縮しています。

1-1. 新開発 5.7K イメージセンサー

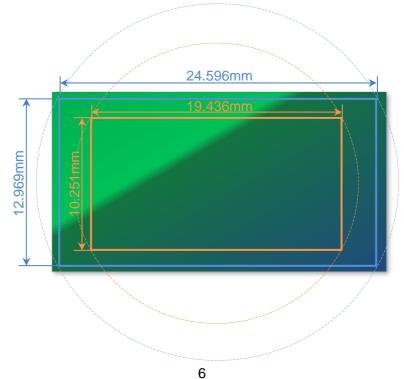
17:9 アスペクトレシオを実現する 5720(H) x 3016(V) 画素イメージセンサーの採用により、水平解像度 2000 本を達成しています。



1-2. AU-EVA1 イメージセンサーの有効エリア寸法

本機では、使用する可変速撮影モードなどによって、2 種類の撮像エリアを使用します。この使い分けは MENU > SYSTEM SETTINGS > SENSOR MODE 項目で行います。

S35 エリア (秒間 120 フレームまでの高速撮影時に使用)
4/3(フォーサーズ)エリア (秒間 240 フレームまでの高速撮影時に使用)



1.本機の特長

1-3. 記録フォーマットと記録時間

赤文字:ファームウェア Ver.3.00 で対応済み

赤文字:ファームで		Y—A.JIY Ver	.3.00 (対心)		
	解像度	メインコーデック	フレームレート	サンプリング	記録時間 (128GB)
		422All-Intra 400M	29.97p, 24p, 25p, 23.98p	4:2:2 10bit	約 40m
		422LongGOP150M	29.97p, 24p, 25p, 23.98p	4:2:2 10bit	約 1h50m
	4096x2160	HEVC LongGOP 200M	59.94p, 50p	4:2:0 10bit	約 1h20m
	(4K)	HEVC LongGOP 150M	29.97p, 24p, 25p, 23.98p	4:2:0 10bit	約 1h50m
		420LongGOP150M	59.94p, 50p	4:2:0 8bit	約 1h50m
		420LongGOP100M	29.97p, 24p, 25p, 23.98p	4:2:0 8bit	約 2h40m
		422All-Intra 400M	29.97p, 25p, 23.98p	4:2:2 10bit	約 40m
		422LongGOP150M	29.97p, 25p, 23.98p	4:2:2 10bit	約 1h50m
	3840x2160	HEVC LongGOP 200M	59.94p, 50p	4:2:0 10bit	約 1h20m
	(UHD)	HEVC LongGOP 150M	29.97p, 25p, 23.98p	4:2:0 10bit	約 1h50m
		420LongGOP150M	59.94p, 50p	4:2:0 8bit 約 1h50m	約 1h50m
		420LongGOP100M	29.97p, 25p, 23.98p	4:2:0 8bit	約 2h40m
MOV		422All-Intra 200M	59.94p, 50p	4:2:2 10bit	約 1h20m
		422All-Intra 100M	29.97p, 24p, 25p, 23.98p	4:2:2 10bit	約 2h40m
	00.404000	422LongGOP100M	59.94p, 50p	4:2:2 10bit	約 2h40m
	2048x1080	422LongGOP50M	29.97p, 24p, 25p, 23.98p	4:2:2 10bit	約 5h20m
		420LongGOP100M	59.94p, 50p	4:2:0 8bit	約 2h40m
		420LongGOP50M	29.97p, 24p, 25p, 23.98p	4:2:0 8bit	約 5h20m
		422All-Intra 200M	59.94p, 50p	4:2:2 10bit	約 1h20m
		422All-Intra 100M	29.97p, 25p, 23.98p, 59.94i, 50i	4:2:2 10bit	約 2h40m
	1920x1080	422LongGOP100M	59.94p, 50p	4:2:2 10bit	約 2h40m
	192031000	422LongGOP50M	29.97p, 25p, 23.98p 59.94i, 50i	4:2:2 10bit	約 5h20m
		420LongGOP100M	59.94p, 50p	4:2:0 8bit	約 2h40m
		420LongGOP50M	29.97p, 25p, 23.98p	4:2:0 8bit	約 5h20m
		PS (平均 25Mbps)	59.94p, 50p	4:2:0 8bit	約 11h
뭇	1920x1080	PH (平均 21Mbps)	23.98p, 59.94i, 50i	4:2:0 8bit	約 12h30m
AVCHD		HA (平均 17Mbps)	59.94i, 50i	4:2:0 8bit	約 17h
	1280x720	PM (平均 8Mbps)	59.94p, 50p	4:2:0 8bit	約 35h

1.本機の特長

1-4. 使用可能なメモリーカード

記録するフォーマット、ビットレートなどに応じて、必要となる SD メモリーカードの種類(対応スピード)が 異なります。以下に具体的内容を示します。

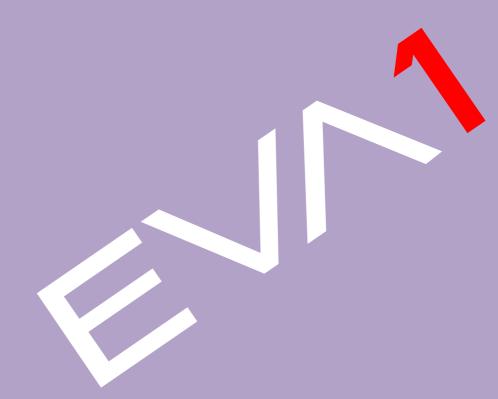
フォーマット	使用可能 なメモリー	記録ビットレート	 最低	艮必要なスピード	シクラス	
J3 — 4 9F	カード規格	および記録モード	Speed class	UHS speed class	Video speed class V60 V30 V10	
		400Mbps			7740	
		2K/FHD, VFR モード (Intra コーデック)			V OU	
		200Mbps				
MOV	\$20°	150Mbps	151	151	V 30	7/00
		100Mbps		3		
		2K/FHD, VFR モード (Long-GOP コーデック)				
		50Mbps	©	1	V 10	
AVCHD	\$2 \$2	PS, PH, HA, PM	@			

NOTE: メモリーカードの書き込み速度が、必要な速度に満たない場合(*)は"INCOMPATIBLE CARD <SLOT 番号"エラーを表示します(記録動作は継続しますが記録停止の恐れがあります)。これを回避するには、上表を参考に充分な記録速度のメモリーカードをご準備願います。

*Video speed class **V60**が必要な 400Mbps のコーデックを選択し**V30**以下のカードを使用した場合など。



INCOMPATIBLE CARD エラー表示の例



2-1. 入出力端子

映像出力(HDMI, SDI)は、設定によって解像度などが変化します。 具体的詳細は、6-3. 外部出力時の出力解像度一覧(P.80-82)を参照ください。

本体後面



2-2. アクセサリ、三脚取付用ネジ穴

本機は小型レコーダー、モニターテレビなどを始めとするアクセサリを装着するための多目的ネジ穴をハンドルに2箇所ならびに本体上面部に8箇所設けています。取り付けるネジの長さは5.5mm以下のものをご使用ください。これ以上の長さのものを使用すると故障の原因になる恐れがあります。

本体上面(アクセサリ類取付用)



本体底面(三脚取付用)



2-3. HOME 画面の確認

本体の HOME ボタンを押すと液晶モニターに以下の画面が表示されます。 ここからカメラの操作に関する様々な設定に素早くアクセスが可能です。



カラー(ガンマとガマット)の設定。 詳細は P.13 を参照ください。

VFR の ON/OFF および予め登録したフレームレート値を選択。レートの追加/削除は MENU > CAMERA SETTINGS > FPS > ADD/DELETE より可能。(最大 128)

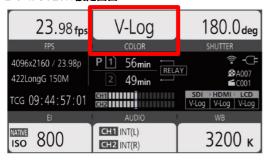
シャッターON/OFF および開口角度/ 速度の設定。表示方式(deg/sec)の切 換は MENU > CAMERA SETTINGS > SHUTTER > MODE 項目より可能



EI (Exposure Index)および EI 動作モードの設定。表示方式 (ISO/dB)の切換は MENU > EI > MODE 項目より可能

音声入力の設定。詳細は P.14を参照ください。 予め登録したホワイトバランス 値を選択。値の追加/削除は MENU > CAMERA SETTINGS > WB > ADD/DELETE より可能。

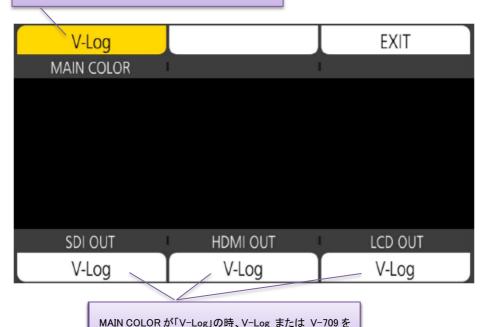
2-3-1. COLOR 設定画面



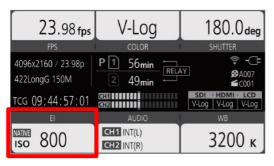
本機では、ガンマおよびガマットの設定を COLOR と呼びます。MAIN COLOR 項目にて内蔵 SD カードレコーダーで記録される映像のカラーを選択します。SDI, HDMI, LCD 端子ごとに出力する映像の COLOR も SDI OUT, HDMI OUT, LCD OUT 項目で個別に変更可能。

V-Log, SCENE1, SCENE2, SCENE3, SCENE4, SCENE5 より選択可能。SCENE 設定の詳細は、6-2. シーンファイ ル設定一覧(P.79)を参照ください。

選択可能。



2-3-2. EI 設定画面



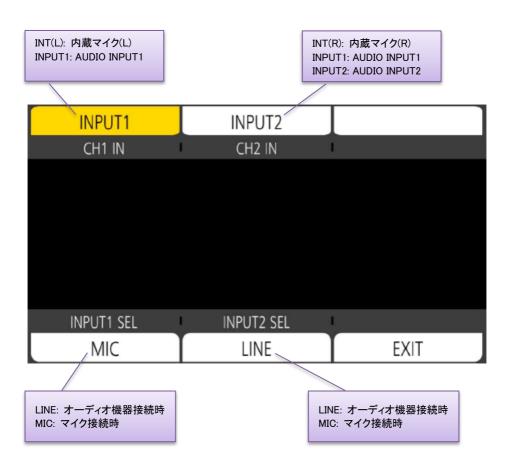
EI (ISO) の設定



2-3-3. 音声の設定



本機に入力可能な2チャンネル音声の振り分け(CH1, CH2)および音声ソースの設定を行います。



2-3-3. 音声の設定(つづき)

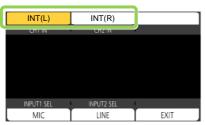
本機は本体内蔵のステレオマイクおよび外部音源も接続が可能な二系統の音声回路を装備しています。外部音源については、ライン入力レベルまたはマイク入力レベルの感度選択が可能です。

設定手順(内蔵マイク使用時)

1. HOME 画面で"AUDIO"項目をタッチします。



2. CH1 IN, CH2 IN 項目それぞれを INT(L), INT(R)に設定し内蔵マイクを音声入力として指定します。





3. 本体側面後部にて記録音声レベルを設定します。CH1,CH2 ごとにレベルを AUTO/MANUAL で設定可能。MANUAL を選択した場合は AUDIO LEVEL ツマミで記録レベルを設定します。



記録レベル設定コントロール部

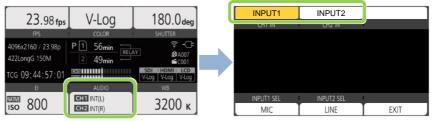
2-3-3. 音声の設定(つづき)

設定手順(外部マイク使用時)

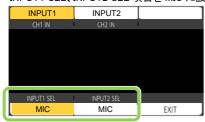
1. 本体の電源を OFF にし、後面の音声入力端子(AUDIO INPUT1, 2)にマイクを接続します。



2. 本体の電源を ON にし、HOME 画面で"AUDIO"項目をタッチし CH1 IN, CH2 IN 項目を INPUT1 または INPUT2 に設定し本機に接続した音声入力を指定します。



3. INPUT1 SEL、INPUT2 SEL 項目を MIC に設定し音声レベルをマイクにあったレベルに指定します。



4. MENU > AUDIO SETTINGS > AUDIO INPUT にて次の項目を設定します。



5. 本体側面後部にて記録音声レベルを設定します。CH1,CH2 ごとにレベルを AUTO/MANUAL で設定可能。MANUAL を選択した場合は AUDIO LEVEL ツマミで記録レベルを設定します。

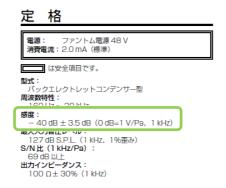


記録レベル設定コントロール群

NOTE: INPUT MIC LEVEL 設定の方法について

AUDIO INPUT メニュー画面の INPUT MIC LEVEL 項目は、使用するマイクの感度に応じて設定できるよう-40dB, -50dB, -60dB から設定を変更可能です。

以下は、弊社製マイクロフォン(機種形式: AG-MC200)の定格ですが、このマイクロフォンは感度が-40dBであるため、これに最も近い値として本機の INPUT MIC LEVEL 項目は-40dB に設定することで最適な記録音量設定が可能なります。



例: Panasonic 製マイクロフォン AG-MC200 の定格表示

2-3-4. INFO 画面

HOME 画面表示中に INFO ボタンを押すと各種状況表示をする画面になります。

DIAGNOSTIC: エラー、ワーニングの有無などを表示。エラー、ワーニング表示に関する詳細は6-4. エラー、ワーニングシステム(P.84)を参照ください。

DIAGNOSTICS SWITCHES VERSION

WARNING/ALERT: Non

INFO/ERROR: Non

TOTAL OPERATION: 45h
IRIS DIAL: 500T

NETWORK AUDIO MEDIA

SWITCHES: USER ボタンに割り付けられている機能の一覧を表示

DIAGNOSTICS	SWITCHES	VERSION	
1:ONE PUSH AF	4: E.I.S.		
2: PEAK./SQUARES F.A.	5:WFM		
3:SPOT METER	6:AWB		
TOGGLE : INHIBIT	7 : SLOT SEL		
8: EXPAND	8:EXPAND		
9: OPEN IRIS F.A.			
NETWORK	AUDIO	MEDIA	

INFO 画面(続き)

VERSION: 本体のファームウェアバージョン情報を表示

DIAGNOSTICS SWITCHES VERSION

MODEL : AU-EVA1
SERIAL NO.:
VERSION : 2.02-00-0.00
BE SOFT : v202 CAM SOFT: v201
ACT SOFT: v028 FPGA : v200

NETWORK AUDIO MEDIA

NETWORK: ネットワーク関連設定の情報を表示

DIAGNOSTICS SWITCHES VERSION

NETWORK SEL : OFF

IP ADDRESS:

NET MASK:

GATEWAY:

NETWORK AUDIO MEDIA

INFO 画面(続き)

AUDIO: 音声関連設定の情報を表示

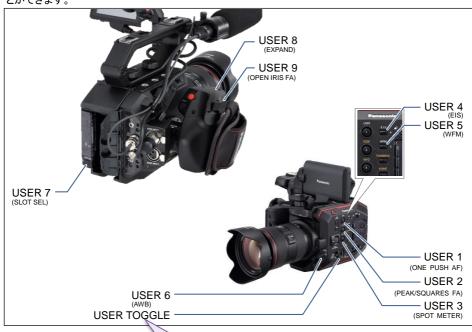
Nesie: 17 Macina on Hiller	tener to independ in the Xa.					
DIAGNOSTICS	SWITCHES	VERSION				
CH1 SELECT : INT(L)						
CH2 SELECT : INT(R)						
CH1 LEVEL : MANUAL	LIMITER: OFF					
CH2 LEVEL : MANUAL	LIMITER: OFF					
HEAD ROOM : 20dB						
MONITOR : STEREO D	DELAY:LIVE VOL	:70				
NETWORK	AUDIO	MEDIA				

MEDIA: 記録メディアの状態などを表示

DIAGNOSTICS	SWITCHES	VERSION
SLOT 1: NO CARD 2: NO CARD	REMAIN/ALL	
NETWORK	AUDIO	MEDIA

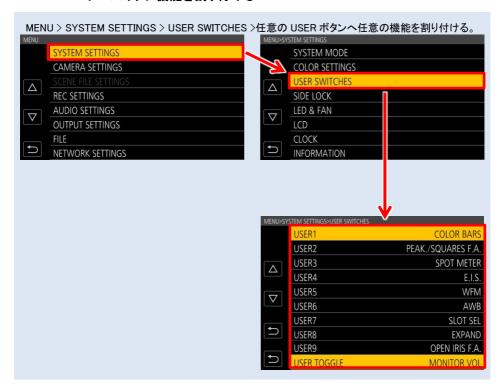
2-4. ユーザースイッチ機能

本体に装備された9つのUSERボタンおよびダイアルへ、予め用意された機能をひとつずつ割り付けることができます。





2-4-1. ユーザースイッチ機能を割り付ける



2-4-2. USER ボタンに割り付け可能な機能一覧

(d): 本体をスタンバイにすると、次回電源を入れた時に無効になる機能

項目名	機能
INHIBIT	その USER ボタンを無効(何も割り付けない)にします。
AWB	オートホワイトバランスを ON/OFF します。
ONE PUSH AF	AF(オートフォーカス)機能付きのレンズ使用時、ONE PUSH AF 機能を割り付けた USER ボタンを押している間のみ、AF 機能を働かせます。
ONE PUSH A.IRIS	ONE PUSH A.IRIS 機能を割り付けた USER ボタンを押している間のみ、オートアイリス機能を働かせます。
(め) ATW LOCK	ATW によるホワイトバランスの補正を固定します。
E.I.S.	電子手振れ補正機能を ON/OFF します。
(め) D.ZOOM	画角を縦横 1.4 倍に拡大するデジタルズーム機能を ON/OFF します。
IR SHOOTING	IR(赤外線)ライトを用いた暗所撮影が可能な IR 撮影機能を ON/OFF します。
REC SW	REC(記録)ボタンの機能

2-4-2. USER ボタンに割り付け可能な機能一覧(つづき)

(也): 本体をスタンバイにすると、次回電源を入れた時に無効になる機能

項目名	11に9 ると、次凹電源を入れた時に無効になる機能 機能
· 垻日石 ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	
PRE REC	REC(記録)ボタンを押す一定時間前(*)のシーンを記録するプリ REC 機能を ON/OFF します。 *MAIN PIXEL 設定が 1280×720, 1920×1080,x 2048×1080 時:約 10 秒 それ以外の設定時:約 5 秒
REC CHECK	最後に撮影をしたクリップの最終部分(約3秒間)を再生します。
VFR	可変速撮影(VFR)機能を ON/OFF します。
DEL LAST CLIP	直前に撮影したクリップを消去します。
SLOT SEL	記録をする SD カードを挿入しているスロットを選択します。
(ტ) EXPAND	拡大表示機能(フォーカスアシスト)を ON/OFF します。
OPEN IRIS FA	絞りをオープン側に設定し被写界深度を浅くすることでフォーカスを合わせやす くするフォーカスアシスト機能を ON/OFF します。
(ピーキング表示およびフォーカススクエア表示によるフォーカスアシスト機能を ON/OFF します。表示の選択は次のメニューにて設定します。 OUTPUT SETTINGS > LCD FOCUS ASSIST > PEAK/SQUARES MODE
(ტ) WFM	ウェーブフォームモニターの表示を切り替えます。フォームの選択は次のメニューにて設定します。 OUTPUT SETTINGS > LCD EI ASSIST > WFM MODE
(ウ) SPOT METER	スポットメーター表示機能を ON/OFF します。次のメニュー設定が ON の時のみ有効です。 OUTPUT SETTINGS > SDI/HDMI INDICATOR もしくは LCD INDICATOR > SPOT METER
ZEBRA	ゼブラパターンの表示/非表示を切り替えます。
LEVEL GAUGE	水準器の表示/非表示を切り替えます。
LEVEL GAUGE LEVEL GAUGE SET	
	水準器の表示/非表示を切り替えます。
LEVEL GAUGE SET	水準器の表示/非表示を切り替えます。 現在の水平方向と垂直方向を水準器の基準値として設定します。
LEVEL GAUGE SET SDI COLOR	水準器の表示/非表示を切り替えます。 現在の水平方向と垂直方向を水準器の基準値として設定します。 SDI OUT 端子からの出力イメージを切り替えます。
LEVEL GAUGE SET SDI COLOR HDMI COLOR	水準器の表示/非表示を切り替えます。 現在の水平方向と垂直方向を水準器の基準値として設定します。 SDI OUT 端子からの出力イメージを切り替えます。 HDMI OUT 端子からの出力イメージを切り替えます。
LEVEL GAUGE SET SDI COLOR HDMI COLOR LCD COLOR	水準器の表示/非表示を切り替えます。 現在の水平方向と垂直方向を水準器の基準値として設定します。 SDI OUT 端子からの出力イメージを切り替えます。 HDMI OUT 端子からの出力イメージを切り替えます。 LCD 端子からの出力イメージを切り替えます。 MAIN カラー設定が SCENE1 から 5 のいずれかで GAMMA 設定が HLG の時、
LEVEL GAUGE SET SDI COLOR HDMI COLOR LCD COLOR SDI OUT HDR	水準器の表示/非表示を切り替えます。 現在の水平方向と垂直方向を水準器の基準値として設定します。 SDI OUT 端子からの出力イメージを切り替えます。 HDMI OUT 端子からの出力イメージを切り替えます。 LCD 端子からの出力イメージを切り替えます。 MAIN カラー設定が SCENE1 から 5 のいずれかで GAMMA 設定が HLG の時、 SDI OUT 出力映像のイメージを HDR もしくは SDR に変更 MAIN カラー設定が SCENE1 から 5 のいずれかで GAMMA 設定が HLG の時、
LEVEL GAUGE SET SDI COLOR HDMI COLOR LCD COLOR SDI OUT HDR HDMI OUT HDR	水準器の表示/非表示を切り替えます。 現在の水平方向と垂直方向を水準器の基準値として設定します。 SDI OUT 端子からの出力イメージを切り替えます。 HDMI OUT 端子からの出力イメージを切り替えます。 LCD 端子からの出力イメージを切り替えます。 LCD 端子からの出力イメージを切り替えます。 MAIN カラー設定が SCENE1 から 5 のいずれかで GAMMA 設定が HLG の時、SDI OUT 出力映像のイメージを HDR もしくは SDR に変更 MAIN カラー設定が SCENE1 から 5 のいずれかで GAMMA 設定が HLG の時、HDMI 出力映像のイメージを HDR もしくは SDR に変更 MAIN カラー設定が SCENE1 から 5 のいずれかで GAMMA 設定が HLG の時、LCD 出力映像のイメージを HDR もしくは SDR に変更 LCD 端子からの出力映像にキャラクターを乗せるかどうかを選択します。
LEVEL GAUGE SET SDI COLOR HDMI COLOR LCD COLOR SDI OUT HDR HDMI OUT HDR LCD HDR (() LCD CLEAN	水準器の表示/非表示を切り替えます。 現在の水平方向と垂直方向を水準器の基準値として設定します。 SDI OUT 端子からの出力イメージを切り替えます。 HDMI OUT 端子からの出力イメージを切り替えます。 LCD 端子からの出力イメージを切り替えます。 MAIN カラー設定が SCENE1 から 5 のいずれかで GAMMA 設定が HLG の時、SDI OUT 出力映像のイメージを HDR もしくは SDR に変更 MAIN カラー設定が SCENE1 から 5 のいずれかで GAMMA 設定が HLG の時、HDMI 出力映像のイメージを HDR もしくは SDR に変更 MAIN カラー設定が SCENE1 から 5 のいずれかで GAMMA 設定が HLG の時、HDMI 出力映像のイメージを HDR もしくは SDR に変更
LEVEL GAUGE SET SDI COLOR HDMI COLOR LCD COLOR SDI OUT HDR HDMI OUT HDR LCD HDR (() LCD CLEAN VIEW	水準器の表示/非表示を切り替えます。 現在の水平方向と垂直方向を水準器の基準値として設定します。 SDI OUT 端子からの出力イメージを切り替えます。 HDMI OUT 端子からの出力イメージを切り替えます。 LCD 端子からの出力イメージを切り替えます。 LCD 端子からの出力イメージを切り替えます。 MAIN カラー設定が SCENE1 から 5 のいずれかで GAMMA 設定が HLG の時、SDI OUT 出力映像のイメージを HDR もしくは SDR に変更 MAIN カラー設定が SCENE1 から 5 のいずれかで GAMMA 設定が HLG の時、HDMI 出力映像のイメージを HDR もしくは SDR に変更 MAIN カラー設定が SCENE1 から 5 のいずれかで GAMMA 設定が HLG の時、LCD 出力映像のイメージを HDR もしくは SDR に変更 LCD 端子からの出力映像にキャラクターを乗せるかどうかを選択します。
LEVEL GAUGE SET SDI COLOR HDMI COLOR LCD COLOR SDI OUT HDR HDMI OUT HDR LCD HDR (() LCD CLEAN VIEW LCD MARKER	水準器の表示/非表示を切り替えます。 現在の水平方向と垂直方向を水準器の基準値として設定します。 SDI OUT 端子からの出力イメージを切り替えます。 HDMI OUT 端子からの出力イメージを切り替えます。 LCD 端子からの出力イメージを切り替えます。 MAIN カラー設定が SCENE1 から 5 のいずれかで GAMMA 設定が HLG の時、SDI OUT 出力映像のイメージを HDR もしくは SDR に変更 MAIN カラー設定が SCENE1 から 5 のいずれかで GAMMA 設定が HLG の時、HDMI 出力映像のイメージを HDR もしくは SDR に変更 MAIN カラー設定が SCENE1 から 5 のいずれかで GAMMA 設定が HLG の時、HDMI 出力映像のイメージを HDR もしくは SDR に変更 MAIN カラー設定が SCENE1 から 5 のいずれかで GAMMA 設定が HLG の時、LCD 出力映像のイメージを HDR もしくは SDR に変更 LCD 端子からの出力映像にキャラクターを乗せるかどうかを選択します。 LCD 端子からの出力映像にマーカーを表示するかどうかを選択します。

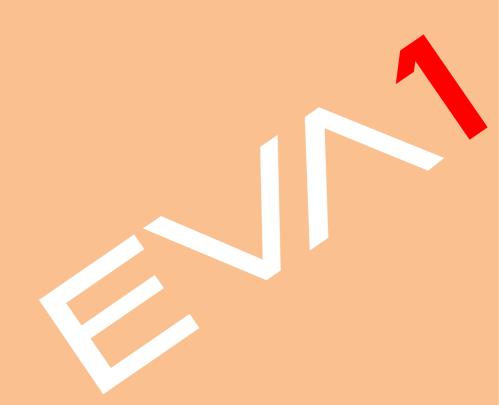
2-4-3. USER ボタンに割り付けた機能を確認する

次のボタン操作にて、USER ボタンに割り付けられた機能を一覧表示することが可能です。

HOME ボタン > INFO ボタン > SWITCHES(液晶画面上段中央)をタッチ



3. メニュー項目一覧



3.メニュー項目一覧

3-1. メニューの種類と開き方

本機では、次の2種類のメニュー階層を備えています。

メニュー種類	主な用途	開き方
MENU	各種設定を変更できます。使 用頻度や設定頻度に応じて、 カテゴリー別に階層化されて います。	MENUボタンを押すと表示します。もしくは VIEW 画面を表示中に液晶モニターを1 秒以上タッチして離すと表示します。
OPTION MENU	将来的な機能追加などを考慮 したメニューを準備していま す。	EXIT ボタン + MENU ボタンを押すと表示します。 MENU ボタン EXIT ボタン

MENU

│ ├─ SYSTEM SETTINGS(記録コーデックなどの基本的な設定	官) [P.28]
CAMERA SETTINGS (感度、シャッターなどカメラ機能の	設定) [P.32]
SCENE FILE SETTINGS (画質や画づくりに関する設定)	[P.36]
REC SETTINGS(TC、赤外線記録、プリREC の記録設定	[など) [P.41]
— AUDIO SETTINGS (入力感度など音声関連の設定)	[P.44]
OUTPUT SETTINGS(HDMI, SDI, LCD 出力関連の設定)	[P.46]
- FILE(シーンファイル、設定ファイルの操作)	[P.54]
L NETWORK SETTINGS(無線 LAN を使用するための設定	(P.55)

OPTION MENU

ー AREA SETTINGS(地域別の設定) [P.57]
* AU-EVA1E, EVA1MC モデルでは表示されません。

3.メニュー項目一覧(SYSTEM SETTINGS)

3-1-1. SYSTEM MODE

項目	内容	設定値(は初期値)
FREQUENCY	システム周波数の設定	23.98p, 24.00p, 25.00p, 29.97p, 50.00p, 59.94p, 50.00i, 59.94i
SDI RAW	RAW 出力解像度の設定 P.71 を参照ください	<u>OFF</u> , S35 5.7K, CROP 4K, CROP&MIX 2K
SENSOR MODE	イメージセンサー駆動 モードの設定 詳細は、4-1. 可変速撮 影(VFR)を使いこなす (P.59)を参照ください	<u>S35 5.7K,</u> S35 MIX2.8K, 4/3 CROP&MIX 2.2K
MAIN PIXEL	メインレコーダーの記録 画素数の設定	4096x2160, 3840x2160, 2048x1080, 1920x1080, 1280x720
MAIN CODEC	メインレコーダーの記録 コーデックの設定	MOV HEVC LongGOP 200M, HEVC LongGOP 150M, 420LongGOP150M, 420LongGOP100M, 420LongGOP50M, 422LongGOP150M, 422LongGOP100M, 422LongGOP50M 422ALL-I400M, 422ALL-I200M, 422ALL-I100M AVCHD AVCHD PS, AVCHD PH, AVCHD HA, AVCHD PM

^{*} SENSOR MODE, MAIN PIXEL, MAIN CODEC は、SDI RAW 項目が OFF 以外の時は設定できません。

3-1-2. COLOR SETTINGS

項目	内容	設定値(は初期値)
MAIN	メインレコーダーに記録される映像(カメラシステム 全体)のカラーを設定	V-Log. SCENE1(eV-LOOK1), SCENE2(eV-LOOK2), SCENE3(BC-LOOK1), SCENE4(BC-LOOK2), SCENE5 (HDR)
SDI OUT	SDI OUT 端子からの出力 イメージを設定	MAIN 設定が "V-Log"時 V-Log, V-709 MAIN 設定が"SCENE *"時 MAIN 設定と同じ SCENE 設定で出力します。
HDMI OUT	HDMI 端子からの出力 イメージを設定	MAIN 設定が"V-Log"時 V-Log, V-709 MAIN 設定が"SCENE *"時 MAIN 設定と同じ SCENE 設定で出力します。
LCD OUT	LCD 端子からの出力 イメージを設定	MAIN 設定が "V-Log"時 V-Log, V-709 MAIN 設定が"SCENE *"時 MAIN 設定と同じ SCENE 設定で出力します。

COLOR SETTINGS の設定項目について

V-Log	幅広い諧調とラティチュード(露光範囲)が得られるガンマカーブで記録もしくは出力
V-709	プレビューに適した映像に変換し出力(CINE-LIKE 相当のガンマカーブ)

3.メニュー項目一覧(SYSTEM SETTINGS)

3-1-3. USER SWITCHES

項目	初期値	内容
USER 1	ONE PUSH AF	本体に装備された 9 つの USER ボタン
USER 2	PEAK/SQUARES F.A.	およびマルチダイアルへ予め用意された 機能をひとつずつ割り付けることが
USER 3	SPOT METER	できます。
USER 4	E.I.S.	=14 AT () = 4 = 144 AL
USER 5	WFM	詳細は、2-4. ユーザースイッチ機能 (P.22)を参照ください。
USER 6	AWB	(1.22/29m(/2000)
USER 7	SLOT SEL	
USER 8	EXPAND	
USER 9	OPEN IRIS F.A.	
USER TOGGLE	MONITOR VOL	

3-1-4. SIDE LOCK

項目	設定値(は初期値)	
REC	LOCK , <u>UNLOCK</u>	本位
USER 1	LOCK , UNLOCK	153
USER 2	LOCK , UNLOCK	88
USER 3	LOCK , UNLOCK	
USER 4	LOCK , UNLOCK	
USER 5	LOCK , UNLOCK	6
USER 6	LOCK , UNLOCK	
USER 7	LOCK , UNLOCK	
THUMBNAIL	LOCK , UNLOCK	
НОМЕ	LOCK , UNLOCK	
ND FILTER	LOCK , UNLOCK	
IRIS DIAL	LOCK , UNLOCK	
MENU	LOCK , UNLOCK	
EXIT	LOCK , UNLOCK	
MULTI DIAL	LOCK , UNLOCK	

本体の LOCK スイッチ有効時に操作を無効 にするかどうかを設定。



本体側面に配置された LOCK スイッチ

3.メニュー項目一覧 (SYSTEM SETTINGS)

3-1-5. LED & FAN

項目	内容	設定値(は初期値)
TALLY LED	タリーランプを点灯させるかどうかを 設定	FRONT, REAR, <u>BOTH</u> , OFF
ACCESS LED	メモリーカードアクセスランプを点灯 させるかどうかを設定	<u>ON</u> , OFF
POWER LED	電源ランプを点灯させるかどうかを 設定	<u>ON</u> , OFF
FAN SPEED	内蔵冷却ファンの回転速度制御方式を 設定	AUTO: 規定温度に達するまでは低 速で回転、それ以上は FULL 回転と 同様 FULL: 常に一定速度で回転

3-1-6. LCD

項目	内容	設定値(は初期値)
BRIGHTNESS	液晶モニターの明るさを調整します。	-15 <u>0</u> 15
COLOR LEVEL	液晶モニターの色の濃さを調整しま す。	-15 <u>0</u> 15
CONTRAST	液晶モニターのコントラストを調整しま す。	-30 <u>0</u> 30
BACK LIGHT	液晶モニターのバックライトの明るさを 調整します。	-1 , <u>0</u> , 1

3-1-7. CLOCK

項目	内容	設定値(は初期値)
CLOCK SETTING	内蔵時計の日付と時計を設定します。	
TIME ZONE	設定時刻に時差を加えます	-12:00 +13:00
DATE FORMAT	カレンダーの年月日の表示順を設定	Y-M-D , M-D-Y , D-M-Y

3-1-8. INFORMATION

項目	内容	設定値(は初期値)
VERSION	MODEL	製品名を表示
	SERIAL NO.	製造番号を表示
	VERSION	ファームウェアバージョンを表示
OPERATION	TOTAL OPERATION	総通電時間を表示
TIME	IRIS DIAL	IRIS ダイアルの操作で上下回転した 累積回数を 100 回ごとに表示
SENSOR TEMP	イメージセンサーの周辺温度を表示	表示例 000037 = 37°C
USB SERVICE MODE	本体の点検時に使用	
UPDATE	ファームウェア更新時に使用します	

3.メニュー項目一覧(SYSTEM SETTINGS)

3-1-9. LANGUAGE

項目	内容	設定値(は初期値)
LANGUAGE	表示言語を設定	

^{*} OPTION MENU の AREA SETTING(P.57)が AREA1 に設定されている場合や一部の海外仕様のモデルではこの項目は表示されません。

3-1-10. INITIALIZE

項目	内容	設定値(は初期値)
LOAD FACTORY DATA	メニューの設定値を工場出荷時の値 に戻します	YES , NO

3.メニュ一項目一覧(CAMERA SETTINGS)

3-1-11. FPS

項目	内容	設定値(は初期値)
VFR SW	可変速撮影(バリアブルフレ ームレート)機能の ON/OFF	ON , <u>OFF</u>
VALUE	任意のフレームレートを設定	設定可能なフレームレートは SYSTEM SETTING > SENSOR MODE 設定によって変化します。
		SENSOR MODE 設定と最大 FPS S35 5.7K : 60fps
		S35 MIX 2.8K : 120fps 4/3 CROP&MIX 2.2K : 240fps
		SENSOR MODE 設定の詳細は、4-1. 可変速撮 影(VFR)を使いこなす(P.59)を参照ください。
ADD	選択可能なフレームレート 値の追加登録	 登録した値は VALUE 項目で選択可能(最大 150 個)
EDIT	選択されている設定値の 編集	
DELETE	選択されている設定値の 削除	

3-1-12. SHUTTER

	項目	内容	設定値(は初期値)
SW	l	シャッター機能の ON/OFF	<u>ON</u> , OFF
MODE		シャッタースピード表示方法 の選択	sec (速度), deg (開口角度)
	VALUE deg	シャッター開口角度の設定	<u>HALF SHUTTER</u> , 11.5d, 22.5d, 45.0d, 90.0d, 120.0d, 144.0d, 172.8d, 180.0d, 270.0d, 357.0d
deg	ADD deg	選択可能な開口角度値の 追加登録(最大 12 個)	
ę	EDIT deg	選択されている設定値の 変更	
	DELETE deg	選択されている設定値の 削除	
	VALUE sec	シャッター速度の設定	HALF SHUTTER, 1/60.0, 1/100.0, 1/120.0, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000
sec	ADD sec	選択可能なスピード値の 追加登録(最大 12 個)	
	EDIT sec	選択されている設定値の 変更	
	DELETE sec	選択されている設定値の 削除	<u></u>

3.メニュー項目一覧 (CAMERA SETTINGS)

3-1-13. EI

項目	内容	設定値(は初期値)
MODE	露出の制御単位の設定	<u>ISO</u> , dB
ISO SELECT	MODE項目でISOを選択したとき の動作の設定	NATIVE ONLY, 800BASE, 2500BASE
NATIVE ISO	ISO SELECT 項目で NATIVE ONLYを選択した時の値の設定	GAMMA SELECT 設定が VIDEO 以外の時 800 ISO, 2500 ISO GAMMA SELECT 設定が VIDEO の時 400 ISO, 1250 ISO
800BASE ISO	ISO SELECT 項目で 800BASE を 選択したときの ISO 値の選択	GAMMA SELECT 設定が VIDEO 以外の時 200, 250, 320, 400, 500, 640, <u>800</u> , 1000, 1250, 1600, 2000 ISO GAMMA SELECT 設定が VIDEO の時 200, 250, 320, 400, 500, 640, 800, 1000ISO
2500BASE ISO	ISO SELECT 項目で 2500BASE を選択した時の ISO 値の選択	GAMMA SELECT 設定が VIDEO 以外の時 1000, 1250, 1600, 2000, <u>2500</u> , 3200, 4000, 5000, 6400, 8000, 10000, 12800, 16000, 20000, 25600ISO GAMMA SELECT 設定が VIDEO の時 640, 800, 1000, 1250, 1600, 2000, 2500, 3200, 4000, 5000, 6400, 8000, 10000, 12800, 16000, 20000, 25600ISO
GAIN MODE	MODE 項目で dB を選択したとき の動作の設定	NORMAL, HIGH
GAIN SELECT	GAIN MODE 項目に NORMAL 選択時	GAMMA SELECT 設定が VIDEO 以外の時 -12dB, -10dB, -8dB, -6dB, -4dB, -2dB, <u>0dB,</u> 2dB, 4dB, 6dB, 8dB GAMMA SELECT 設定が VIDEO の時 -6dB, -4dB, -2dB, 0dB, 2dB, 4dB, 6dB, 8dB
	GAIN MODE 項目に HIGH 選択時	GAMMA SELECT 設定が VIDEO 以外の時 -8dB, -6dB, -4dB, -2dB, 0dB, 2dB, 4dB, 6dB, 8dB, 10dB, 12dB, 14dB, 16dB, 18dB, 20dB GAMMA SELECT 設定が VIDEO の時 -6dB, -4dB, -2dB, 0dB, 2dB, 4dB, 6dB, 8dB, 10dB, 12dB, 14dB, 16dB, 18dB, 20dB, 22dB, 24dB, 26dB

3.メニュー項目一覧 (CAMERA SETTINGS)

3-1-14. WHITE

項目	内容	設定値(は初期値)
AWB	オートホワイトバランス調整の 実行	VALUE項目がAWB MEMORYに設定されている 時のみ有効
VALUE	オートホワイトバランスの 調整値の選択	ATW, AWB MEMORY A, AWB MEMORY B, 3200K+0.0GMg, 4300K+0.0GMg, 5600K+0.0GMg, 6300K+0.0GMg
ADD	オートホワイトバランス調整値 の追加登録(最大 12 個)	
EDIT	選択されている設定値の編集	
DELETE	選択されている設定値の削除	

3-1-15. NOISE REDUCTION

項目	内容	設定値(は初期値)
ISO800	800 BASE ISO の範囲のノイズ リダクション量を設定	SMOOTH, NORMAL2 , NORMAL1 , <u>OFF</u>
ISO2500	2500 BASE ISO の範囲のノイズ リダクション量を設定	SMOOTH, NORMAL2 , NORMAL1 , <u>OFF</u>

3-1-16. LENS SETTING

項目	内容	設定値(は初期値)
A.IRIS LEVEL EFFECT	オートアイリス目標値の設定	0 <u>50</u> 100
A.IRIS WINDOW	オートアイリスの検出域 (ウインドウ)を選択	NORMAL1: 画面中央寄りのウインドウ NORMAL2: 画面下寄りのウインドウ CENTER: 画面中央のスポット状のウインドウ
A.IRIS PEAK/AVE	オートアイリス基準に対する ピークが占める割合を設定	0 <u>30</u> 100 数値を増やすほど明るさの変化に敏感に反応 する方向になります。
GRIP IRIS	グリップ部のマルチダイアルを IRIS 制御に設定している時の 動作方向を設定	RIGHT OPEN: ダイアルを右方向に回したとき絞りが開きます。 LEFT OPEN: ダイアルを左方向に回したとき絞りが開きます。
AF OFFSET	オートフォーカスの合焦位置 オフセットを設定	(←近) −20 −− <u>0</u> −− 20 (遠→)

3-1-17. IR SHOOTING

項目	内容	設定値(は初期値)
IR SHOOTING	IR(赤 外 線) 撮 影 モードの ON/OFF	ON, <u>OFF</u>

3.メニュー項目一覧(CAMERA SETTINGS)

3-1-18. E.I.S.

項目	内容	設定値(は初期値)
SW	電子手振れ補正機能の ON/OFF	ON, <u>OFF</u>
ZOOM POSITION DATA	電子手振れ補正に必要となる レンズの焦点距離を設定	AUTO: 自動で焦点距離情報を使用した電子手ぶれ補正を行います。 MANUAL: ZOOM POSITION VALUE 項目で設定した焦点距離を使用した電子手ぶれ補正を行います。
		* AUTO 設定にする場合、カメラとレンズの通信 による焦点距離情報の取得に対応した EF レンズ が必要です。
ZOOM POSITION VALUE	ZOOM POSITION DATA 項目 を MANUAL に設定したときに 使用する焦点距離 (mm)を 設定	8 200

3-1-19. AUTO BLACK BALANCE

項目	内容	設定値(は初期値)
ABB	オートブラックバランスの実行	

3.メニュー項目一覧 (SCENE FILE SETTINGS)

3-1-20. NAME EDIT

項目	内容	設定値(は初期値)
NAME EDIT	シーンファイルの名称を設定	最大 8 文字

3-1-21. SCENE DATA

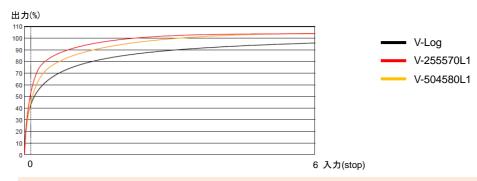
項目	内容	設定値(は初期値)
LOAD	本体メモリーに保存されたシーン ファイルの呼び出し	YES, NO
SAVE	現在の設定値を本体メモリーに 保存	YES, NO
INITIALIZE	現在の設定値を工場出荷値に 初期化	YES, NO

3-1-22. BLACK

項目	内容	設定値(は初期値)
M.PED	マスターペデスタル(基準黒レベル) を設定	-100 0 100
R PED	R チャンネルの基準黒レベルを設定	-100 0 100
G PED	G チャンネルの基準黒レベルを設定	-100 0 100
B PED	B チャンネルの基準黒レベルを設定	-100 0 100
PEDESTAL OFFSET	オートブラックバランス(ABB)調整実 行時の R.G.B チャンネルの基準黒レ ベルを設定	ON: ABB 実行後も R PED, G PED, B PED の値を保持して加算 OFF: ABB 実行後に R PED, G PED, B PED の値をリセット

3-1-23. GAMMA

項目	内容	設定値(は初期値)
GAMMA SELECT	ガンマモードの切換	V-255570L1, V-504580L1, VIDEO, HLG

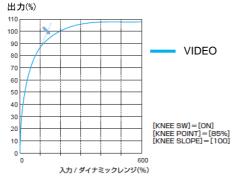


V-255570L1: コントラスト重視の設定

V-Log 同等の 14Stop のラティチュードを持つカーブ。立ち上がりは 2.5 倍相当、係数 0.55 で 70%までを意味しています。フェイストーン 40%-55% での撮影を推奨。

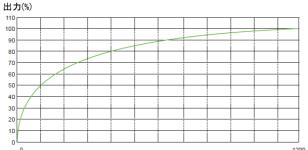
V-504580L1: ソフトな質感重視の設定

V-Log 同等の 14Stop のラティチュードを持つカーブ。立ち上がりは 5.0 倍相当、係数 0.45 で、80%までを意味しています。フェイストーン 40%-60%での撮影を推奨。



VIDEO

一般的に使用されているビデオカメラと同等の 600%のダイナミックレンジを持つ Broadcast ルックな カーブ。



HLG

HLG

1200% の広いダイナミックレンジを持つハイブリッドログガンマカーブ。 BT.2020 相当の色域が自動的に設定されます。

1200 入力(ダイナミックレンジ %)

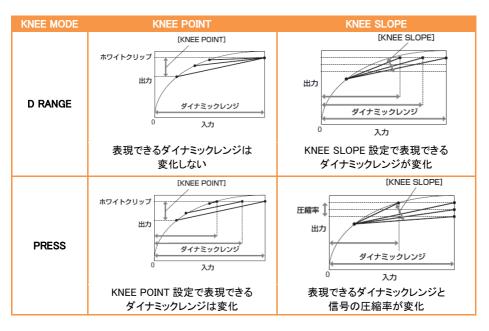
GAMMA (つづき)

項目	内容	設定値(は初期値)
MASTER GAMMA	マスターガンマカーブを設定	0.30 0.75 (0.01 刻み)
BLACK GAMMA	暗部のガンマカーブを設定	-8 <u>OFF</u> +8 -8 から -1 暗部を圧縮する方向
		+1 から +8 暗部を伸長する方向
B.GAMMA RANGE	暗部の圧縮/伸長を行う上限レ ベルの設定	<u>1</u> : 20%程度 2 : 30%程度 3 : 40%程度

3-1-24. KNEE

項目	内容	設定値(は初期値)
KNEE SW	二—機能の ON/OFF	<u>ON</u> , OFF
KNEE MODE	二―機能の動作モードを選択	<u>D RANGE,</u> PRESS
KNEE POINT	ニ―ポイント位置の設定	55% <u>85%</u> 100% (1%刻み)
KNEE SLOPE	ニー傾きの設定	0 <u>100</u>

KNEE MODE 設定による KNEE POINT / SLOPE 設定効果の違い



3-1-25. HLG KNEE

項目	内容	設定値(は初期値)
KNEE SW	HLG の二—機能の ON/OFF	ON, <u>OFF</u>
KNEE POINT	HLG のニ―ポイント位置の設定	<u>55%</u> 109% (1%刻み)
KNEE SLOPE	HLG の二一傾きの設定	0 <u>10</u> 100

3-1-26. WHITE CLIP

項目	内容	設定値(は初期値)
SW	ホワイトクリップ機能の ON/OFF	ON, <u>OFF</u>
LEVEL	クリップレベルの設定	90% — <u>109%</u>

3-1-27. DETAIL

項目	内容	設定値(は初期値)
SW	輪郭補正機能の ON/OFF	ON, <u>OFF</u>
CORING	輪郭補正を働かせないようにす る信号のレベルの設定	<u>0</u> 60
MASTER LEVEL	全体的な輪郭補正効果量の設定	-31 <u>0</u> 31
FREQUENCY	輪郭補正信号の幅の設定	<u>1</u> ,2,3

3-1-28. SKIN DETAIL

項目	内容	設定値(は初期値)
SKIN DTL1	効果の ON/OFF と効果を与える 被写体の肌色テーブルの選択	ON , <u>OFF</u>
SKIN DTL2		ON , <u>OFF</u>
SKIN DTL3		ON , <u>OFF</u>

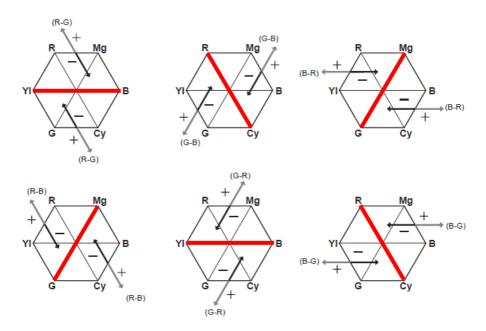
3-1-29. CHROMA

項目	内容	設定値(は初期値)
LEVEL	Pb, Pr 信号の色レベルを設定	OFF, -99% <u>0%</u> 99%

3-1-30. MATRIX

項目	内容	設定値(は初期値)
SW	色補正機能の ON/OFF	ON, <u>OFF</u>
R-G	リニアマトリックスを調整	-63 <u>0</u> 63
R-B	リニアマトリックスを調整	-63 <u>0</u> 63
G-R	リニアマトリックスを調整	-63 <u>0</u> 63
G-B	リニアマトリックスを調整	-63 <u>0</u> 63
B-R	リニアマトリックスを調整	-63 <u>0</u> 63
B-G	リニアマトリックスを調整	-63 <u>0</u> 63

マトリックス調整効果のイメージ

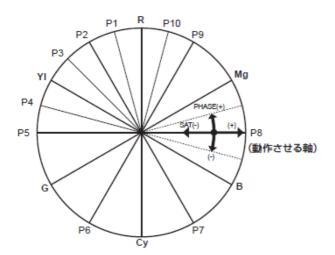


■ 動作に連動して動かない軸

3-1-31, COLOR CORRECTION

項目	内容	設定値(は初期値)
SW	色補正機能の ON/OFF	ON, <u>OFF</u>
PARAM	16種の色相に対する色の彩度(SAT)と位相 (PHASE)を設定	-63 <u>0</u> 63

カラーコレクション(色補正)調整効果のイメージ



R: Red P1: (YI-R)-R P2: (YI-R) P3: YI-(YI-R) YI: Yellow P4: (G-YI)-YI P5: (G-YI) G: Green P6: (Cy-G) Cy: Cyan P7: (B-Cy) B: Blue P8: (Mg-B) Mg: Magenta P9: (R-Mg) P10: R-(R-Mg)

3-1-32, CARDS/MEDIA

項目	内容	設定値(は初期値)
FORMAT MEDIA	SDカードのフォーマットを実行	SLOT1 , SLOT2

3-1-33. CLIP NAME

項目	内容	設定値(は初期値)
CAM INDEX	クリップ名(MOV 形式)の先頭に付与 するカメラ識別文字を設定	<u>A</u> Z
NEXT REEL COUNT	クリップ名(MOV 形式)の 2-4 桁目に 付与するリール番号を設定	<u>001</u> — 999

^{*} MOV 記録形式の詳細については、5-3. MOV 形式ビデオデータのファイル名 (P.76)を参照ください。

3-1-34. 2 SLOTS FUNC.

項目	内容	設定値(は初期値)
2 SLOT FUNC.	2 枚の SD カードを使用した記録モード の設定	OFF, <u>RELAY REC</u> , SIMUL REC

3.メニュー項目一覧 (REC SETTINGS)

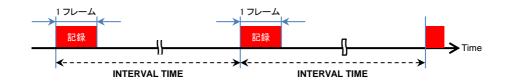
3-1-35. PRE REC

項目	内容	設定値(は初期値)
PRE REC	撮影/一時停止ボタンを押す前からの映像や音声を記録	ON , OFF
	MAIN PIXEL が次の設定時=10 秒 1280x720, 1920x1080, 2048x1080 その他の設定時 = 5 秒	5N, <u>GT.</u>

3-1-36. REC FUNCTION

項目	内容	設定値(は初期値)
REC MODE	通常記録、インターバル記録の切換	NORMAL, INTERVAL
INTERVAL TIME	インターバル記録を行うときのインター バル時間を設定	1s, 2s, 5s, 10s, 30s, 1min, <u>5min</u> , 10min

^{* 2}SLOT FUNC 設定が RELAY REC に設定されている場合、INTERVAL REC 機能は選択できません。



3-1-37. TC

項目	内容	設定値(は初期値)
SET TC	記録するタイムコードの初期値を設定	
SET UB	ユーザーズビットを設定	<u>00</u> FF
TC/UB/Dur.	タイムコードの表示を切り替え	<u>TC</u> タイムコード表示 UB ユーザーズビット表示 Dur. 経過時間表示
FREE/REC RUN	タイムコードの歩進方式を設定	<u>FREE RUN</u> , REC RUN
DF/NDF	タイムコードのカウント方式を設定	DF, <u>NDF</u>

3.メニュ一項目一覧(REC SETTINGS)

TC(つづき)

項目	内容	設定値(は初期値)
UB MODE	ユーザーズビットとして 記録、出力(SDI)する情報 の種類を設定	FRAME RATE フレームレートなどの撮像情報 USER SET UB 項目で設定した内容 TIME 時刻(時、分、秒) DATE 日時(西暦下 2 桁、月、日、時) CLIP NAME クリップ名
TC IN/OUT SEL	TC IN/OUT 端子の入出力を 切替え	<u>TC IN</u> : 入力端子として使用 TC OUT: 出力端子として使用
TC OUT REF	TC IN/OUT 端子から出力す るタイムコードの遅延を設定	RECORDING: タイムコードを遅延なしに出力 SDI OUT: SDI OUT 端子からの出力に合わせて遅延

3.メニュー項目一覧 (AUDIO SETTINGS)

3-1-38. AUDIO CH SETTINGS

項目	内容	設定値(は初期値)
CH1 IN SELECT	音声チャンネル 1 に記録する 音声を選択	INT(L): 内蔵マイク(L)の音声を選択 INPUT1: AUDIO INPUT1 の音声を選択
CH2 IN SELECT	音声チャンネル 2 に記録する 音声を選択	INT(R): 内蔵マイク(R)の音声を選択 INPUT1: AUDIO INPUT1 の音声を選択 INPUT2: AUDIO INPUT2 の音声を選択
CH1 MIC LOWCUT	音声チャンネル 1 の低音域カット 機能を ON/OFF	ON, <u>OFF</u>
CH2 MIC LOWCUT	音声チャンネル2の低音域カット 機能を ON/OFF	ON, <u>OFF</u>
CH1 LIMITER	音声チャンネル 1 で音声入力 レベルの調整方法が手動の 場合にリミッターを機能させるか どうかの選択	ON, <u>OFF</u>
CH2 LIMITER	音声チャンネル 2 で音声入力 レベルの調整方法が手動の 場合にリミッターを機能させるか どうかの選択	ON, <u>OFF</u>
HEAD ROOM	基準レベルの設定	18dB, 20dB

3-1-39. AUDIO INPUT

項目	内容	設定値(は初期値)
INPUT1 LINE/MIC SEL	AUDIO INPUT1 端子に接続する音声 機器に従いレベルを設定	<u>LINE</u> : オーディオ機器接続時 MIC: マイク接続時
INPUT2 LINE/MIC SEL	AUDIO INPUT2 端子に接続する音声 機器に従いレベルを設定	<u>LINE</u> : オーディオ機器接続時 MIC: マイク接続時
INPUT1 MIC POWER	AUSIO INPUT1 端子に接続した外部 マイクへの+48V 給電を ON/OFF	ON, <u>OFF</u>
INPUT2 MIC POWER	AUSIO INPUT2 端子に接続した外部 マイクへの+48V 給電を ON/OFF	ON, <u>OFF</u>
INPUT1 MIC LEVEL	AUSIO INPUT1 端子に接続した外部 マイクに対する入力レベルを設定	−40dB, −50dB, <u>−60dB</u>
INPUT2 MIC LEVEL	AUSIO INPUT2 端子に接続した外部 マイクに対する入力レベルを設定	−40dB, −50dB, <u>−60dB</u>
INPUT1 LINE LEVEL	AUSIO INPUT1 端子に接続した外部 機器に対する入力レベルを設定	<u>4dB</u> , 0dB
INPUT2 LINE LEVEL	AUSIO INPUT2 端子に接続した外部 機器に対する入力レベルを設定	<u>4dB</u> , 0dB

3.メニュー項目一覧 (AUDIO SETTINGS)

3-1-40. AUDIO OUTPUT

項目	内容	設定値(は初期値)
MONITOR OUT	ヘッドホン端子から出力する 音声チャンネル、形式の選択	CH1, CH2, <u>STEREO,</u> MIX
MONITOR DELAY	ヘッドホン端子からの音声を 液晶モニターの映像に合わせて 遅延させるかの設定	<u>LIVE</u> : 遅延なしに出力 RECORDING: 液晶モニターの映像に合 わせて遅延
MONITOR VOL	ヘッドホン端子から出力する 音声のレベル設定	0 <u>70</u> 100

3-1-41. REC BEEP SOUND

項目	内容	設定値(は初期値)
MODE	記録開始/停止時にビープ音を発生 させるかを選択	OFF: START: 記録開始時のみ STOP: 記録停止時のみ START&STOP: 記録開始/停止時
VOLUME	ビープ音量の設定	HIGH, <u>MED</u> , LOW

3-1-42. ALARM

項目	内容	設定値(は初期値)
BATTERY END	バッテリー残量が無くなった際にアラ ームを鳴らすかの選択	HIGH, <u>MED</u> , LOW, OFF
MEDIA END	SD カードの記録残量が無くなった際 にアラームを鳴らすかの選択	HIGH, <u>MED</u> , LOW, OFF

3-1-43. SDI OUT

SDI OUT 端子から出力される映像は、システム設定によって異なります。 詳細は 6-3. 外部出力時の出力解像度一覧(SDI/HDMI) (P.80)を参照ください。

項目	内容	設定値(は初期値)
OUTPUT SW	SDI OUT 端子からの信号出力 ON/OFF	<u>ON</u> , OFF
SIGNAL SEL	SDI OUT 端子からの出力を設定	<u>SDI</u> : OUT FORMAT 設定に従う LCD(1080p): 1920X1080p で出力 LCD(1080i): 1920X1080i で出力
OUT FORMAT	出力フォーマットを選択	4096X2160p, 3840x2160p, 1920x1080p, 1920x1080i, <u>1920x1080PsF</u> , 1280x720p
3G-SDI OUT	3G SDI 信号出力時の形式を 選 択	LEVEL-A: LEVEL-A 方式で出力 <u>LEVEL-B</u> : LEVEL-B DL 方式で出力
SDI REC REMOTE	SDI OUT 端子に接続された外部機 器の記録動作を制御	ON, <u>OFF</u>
INDICATOR DISP	SDI OUT 端子からの出力に SDI/HDMI INDICATOR 設定の 内	<u>ON</u> , OFF
	容を表示するか選択	*液晶モニターにメニュー表示時は
		SDI OUT 端子からの出力には表示 されません。
MARKER DISP	SDI OUT 端子からの出力に SDI/HDMI MARKER 設定で設定し たマーカーを表示するか選択	ON, <u>OFF</u>
MENU DISP	SDI OUT 端子からの出力に メニューを表示するか選択	<u>ON</u> , OFF
SDI OUT HDR	MAIN カラー設定が SCENE1 から 5 のいずれかで GAMMA 設定が HLG の時、SDI OUT 出力映像のイメー ジを HDR もしくは SDR に変更	<u>HDR</u> , SDR





SDI 信号
6G SDI
6G SDI
3G SDI
1.5G SDI
1.5G SDI

3-1-44. HDMI OUT

HDMI 端子から出力される映像は、システム設定によって異なります。 詳細は 6-3. 外部出力時の出力解像度一覧(SDI/HDMI) (P.82)を参照ください。

項目	内容	設定値(は初期値)	
SIGNAL SEL	HDMI 端子からの出力を設定	HDMI: OUT FORMAT 設定に従う LCD(1080p): 液晶モニターに表示さ れている情報を1920X1080p で出力	
OUT FORMAT	出力フォーマットを選択	4096X2160p *1 4096x2160p (420/8bit) 3840x2160p *1 3840x2160p (420/8bit) 1920x1080p 1920x1080i, 1280x720p 720x480p 720x576p	
		*1 4:2:2/10bit 出力	
HDMI TC OUT	HDMI 端子の出力にタイムコード情 報を出力するか選択	ON, <u>OFF</u>	
HDMI REC REMOTE	HDMI 端子に接続された外部機器 の記録動作を制御	ON, <u>OFF</u>	
INDICATOR DISP	HDMI端子からの出力にSDI/HDMI INDICATOR 設定の内容を表示す るか選択	<u>ON</u> , OFF	
MARKER DISP	HDMI端子からの出力にSDI/HDMI MARKER 設定で設定したマーカー を表示するか選択	ON, <u>OFF</u>	
MENU DISP	HDMI 端子からの出力にメニューを 表示するか選択	<u>ON</u> , OFF	
HDMI OUT HDR	MAIN カラー設定が SCENE1 から 5 のいずれかで GAMMA 設定が HLG の時、HDMI 出力映像のイメージを SDR に変更	<u>HDR</u> , SDR	

3-1-45 LCD HDR

項目	内容	設定値(は初期値)
LCD HDR	MAIN カラー設定が SCENE1 から 5 のいずれかで GAMMA 設定が HLG の時、LCD 出力映像のイメージを SDR に変更	<u>HDR</u> , SDR

3-1-46. SDI/HDMI INDICATOR

SDI OUT, HDMI 端子からの映像に表示する各種情報を個別に表示/非表示または設定できます。

項目	表示内容
CLIP NAME	クリップのファイル名
PIXEL/FREQ	メインレコーダーの記録画素数、システム周波数
MAIN COLOR	メイン記録のカラー
REC FORMAT	メインレコーダーの記録コーデック
SLOT 1/2 STATUS	カードスロットの状態、記録残量
2 SLOTS FUNC	REC SETTING > 2SLOTS FUNC で設定可能な 2 スロットを用いた記録モードの現在設定
TC	タイムコード、ユーザーズビット、経過時間表示など
BATTERY REMAIN	バッテリー残量
REC REMOTE	SDI OUT および HDMI 端子に接続された外部機器への記録開始/停止制御の状態
AUDIO LEVEL METER	音声レベルメーター
FPS	FPS(記録コマ数)
SHUTTER	シャッターのスピード/開口角度
EI	エクスポージャーインデックス
WHITE	色温度値
IRIS/ZOOM	レンズの絞り、ズーム値
FOCUS	フォーカス値(<u>feet,</u> meter, OFF より選択)
ND FILTER	ND フィルターポジション
E.I.S./D.ZOOM	電子手振れ補正、デジタルズーム値
WLAN	ワイヤレス LAN の接続状態
IR SHOOTING	赤外線撮影モードの状態
SPOT METER	スポットメーターの計測値 V-Log モード時のみ、MENU > LCD EI ASSIST > SPOT EMTER UNIT 項目 にて表示単位を STOP に変更可能。通常は%。

3-1-47. SDI/HDMI MARKER

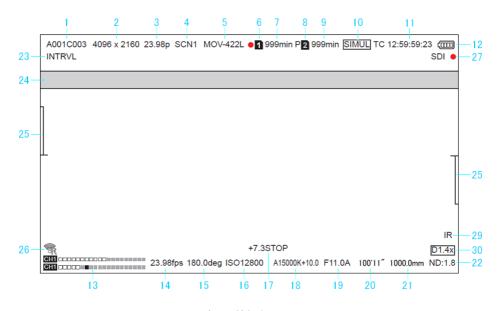
SDI OUT/HDMI 端子から出力する映像に表示するマーカーを個別に表示/非表示できます。

項目	内容	設定値(は初期値)	
CENTER MARKER	センターマーカー種類の切換	<u>1:+(大),</u> 2:中空き(大), 3:+(小), 4:中空き(小), OFF	
SAFETY MARKER	セーフティゾーンマーカー種類の 切換	1:ボックス, 2:コーナー, <u>OFF</u>	
SAFETYAREA	セーフティゾーンマーカー大きさ の設定	71.6%, 80%, <u>90%</u> , 95%	
FRAME MARKER	フレームマーカー種類の切換	1.33:1, 1.44:1. 1.56:1, 1.78:1, 1.85:1, 2.00:1, 2.20:1, 2.35:1, 2.39:1, <u>OFF</u>	
FRAME COLOR	フレームマーカーの色を設定	<u>WHITE,</u> BLACK, RED, GREEN, BLUE, YELLOW	
PLAYBACK MARKER	SDI OUT/HDMI端子から出力す る再生映像にマーカーを表示す るかの設定	ON, <u>OFF</u>	

3-1-48, LCD INDICATOR

LCD 端子から出力する映像に表示する各種情報を個別に表示/非表示できます。

No.	項目	表示内容
1	CLIP NAME	クリップのファイル名
2,3	PIXEL/FREQ	メインレコーダーの記録画素数、システム周波数
4	MAIN COLOR	メイン記録のカラー
5	REC FORMAT	メインレコーダーの記録コーデック
6,7,8,9	SLOT 1/2 STATUS	カードスロットの状態、記録残量
10	2 SLOTS FUNC	REC SETTING > 2SLOTS FUNC で設定可能な 2 スロットを用いた記録モードの現在設定
11	TC	タイムコード、ユーザーズビット、経過時間表示など
12	BATTERY REMAIN	バッテリー残量
13	AUDIO LEVEL METER	音声レベルメーター
14	FPS	FPS(記録コマ数)
15	SHUTTER	シャッターのスピード/開口角度
16	EI	エクスポージャーインデックス

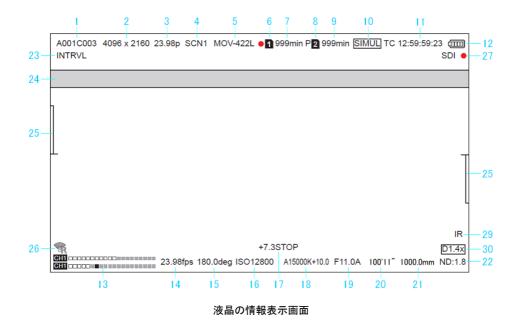


液晶の情報表示画面

3-1-48. LCD INDICATOR(つづき)

LCD 端子から出力する映像に表示する各種情報を個別に表示/非表示できます。

No.	項目	表示内容
17	SPOT METER	スポットメーターの計測値
		V-Log モード時のみ、MENU > LCD EI ASSIST > SPOT EMTER UNIT 項 目にて表示単位を STOP に変更可能。通常は%。
18	WHITE	色温度値
19	IRIS	レンズの絞り値
20	FOCUS	フォーカス値 (<u>feet,</u> meter, OFF より選択)
21	ZOOM	ズームポジション
22	ND FILTER	ND フィルターポジション
25	LEVEL GAUGE	水平、垂直方向の水準表示
26	WLAN	ワイヤレス LAN の接続状態
27	REC REMOTE	SDI OUT および HDMI 端子に接続された外部機器への記録開始/停止 制御の状態
29	IR SHOOTING	赤外線撮影モードの状態
30	E.I.S./D.ZOOM	電子手振れ補正、デジタルズーム値



3-1-49. LCD MARKER

LCD 端子から出力する映像に表示するマーカーを個別に表示/非表示できます。

200 利用 170 万田 27 7 田 27 7 日 2 旧が 1 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日				
項目	内容	設定値(は初期値)		
CENTER MARKER	センターマーカー種類の切換	<u>1:+(大)</u> , 2:中空き(大), 3:+(小), 4:中空き(小), OFF		
SAFETY MARKER	セーフティゾーンマーカー種類の切換	1:ボックス, 2:コーナー, <u>OFF</u>		
SAFETYAREA	セーフティゾーンマーカーサイズの設定	71.6%, 80%, <u>90%</u> , 95%		
FRAME MARKER	フレームマーカー種類の切換	1.33:1, 1.44:1. 1.56:1, 1.78:1, 1.85:1, 2.00:1, 2.20:1, 2.35:1, 2.39:1, <u>OFF</u>		
FRAME COLOR	フレームマーカーの色を設定	<u>WHITE,</u> BLACK, RED, GREEN, BLUE, YELLOW		
PLAYBACK MARKER	LCD 端子から出力する映像にマーカー を表示するかの設定	ON, <u>OFF</u>		

3-1-50. LCD FOCUS ASSIST

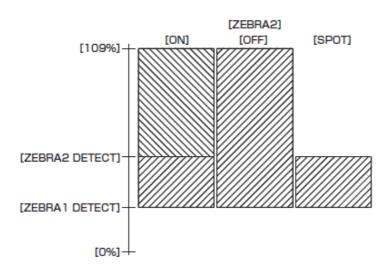
LCD 端子から出力する映像に表示するフォーカスアシスト機能の設定

LOD 乳間 1 から田 力する吹像に収水するフォーカベナンへに成形の改定			
項目	内容	設定値(は初期値)	
EXPAND MODE	映像拡大表示機能の設定	<u>10SEC</u> : 10 秒間だけ拡大	
	(USER ボタンに機能を割付可能)	HOLD: 再度 EXPAND 操作するまで	
		拡大を保持	
		UNTIL REC: 記録するまで拡大保持	
EXPAND VALUE	映像拡大表示の倍率を設定	<u>x2</u> , x3, x4	
PEAK/SQUARES	ピーキングもしくはスクエアによる	PEAKING, <u>SQUARES</u> ,	
MODE	アシスト機能の ON/OFF	PEAK/SQUARES	
PEAKING LEVEL	ピーキング表示の強弱を設定	LOW, <u>MID</u> , HIGH	
PEAKING COLOR	ピーキング表示の色を設定	<u>red</u> , green, white	
BLACK & WHITE	映像モノクロ表示機能の ON/OFF	ON, <u>OFF,</u>	
		DURING PEAK.SQUARES: ピーキン	
		グもしくはスクエア表示有効時のみ	
		映像をモノクロ表示にします。	
OPEN IRIS MODE	絞りをオープン側に設定し被写界		
	深度を浅くすることでフォーカスを	10SEC, 30SEC	
	合わせやすくするフォーカスアシスト	<u>18828</u> , 888E8	
	機能の ON/OFF		

3-1-51, LCD EI ASSIST

LCD 端子から出力する映像にて露出を合わせるための機能を設定できます。

項目	内容	設定値(は初期値)
ZEBRA	LCD 端子からの映像出力にゼブラ パターンを重畳するかの設定	ON, <u>OFF</u>
ZEBRA1 DETECT	ゼブラパターン 1 の検出レベルを設定	0% <u>80%</u> 109%
ZEBRA2 DETECT	ゼブラパターン2の検出レベルを設定	0% <u>100%</u> 109%
ZEBRA2	ゼブラパターン 2 表示の ON/OFF ならびにスポット表示の設定	ON, SPOT, <u>OFF</u>
WFM MODE	波形、ベクトルモニター表示種類の 設定 (表示の ON/OFF は USERボタンで呼び 出し)	WAVE: 波形モニターを表示 VECTOR: ベクトルスコープを表示 WAVE/VECTOR: USER ボタンを押すごとに波形/ベクトル表示を切り替え
WFM TRANSPARENT	波形/ベクトルモニターの透過率を設定	0%, <u>25%,</u> 50%
SPOT METER UNIT	スポットメーター機能の表示単位を 設定 次の設定が V-Log の時は%に固定 SYSTEM SETTINGS > COLOR SETTINGS > MAIN > V-Log	STOP, %
SPOT METER SIZE	スポットメーター機能で検知するエリア の大きさを設定	S, <u>M</u> , L



ゼブラ表示設定の効果

3-1-52. LCD LEVELGAUGE

LCD 端子から出力する映像に表示する水準器の設定

項目	内容	設定値(は初期値)
LEVEL GAUGE	水準器機能の ON/OFF	<u>ON</u> , OFF
LEVEL GAUGE RESET	USERボタンの LEVEL GAUGE SET で設定した水平/垂直方向の基準 値を出荷状態にリセット	YES, NO

3-1-53. COLOR BARS

項目	内容	設定値(は初期値)
COLOR BARS TYPE	使用するカラーバーを設定	SMPTE FULL
TEST TONE	カラーバー表示時に 1KHz の基準 音声を出力するかの設定	<u>ON</u> , OFF

3.メニュー項目一覧(FILE)

3-1-54. SCENE FILE

項目	内容	設定値(は初期値)
LOAD	SDカードの保存されたシーンファイルを本機へ読み込みます	
SAVE	現在のシーンファイル設定値(SCENE1-5)をSDカード に保存されたファイルの一覧から選択し上書き	
SAVE AS	現在のシーンファイル設定値(SCENE1-5)を新規ファ イルとして SD カードに保存	

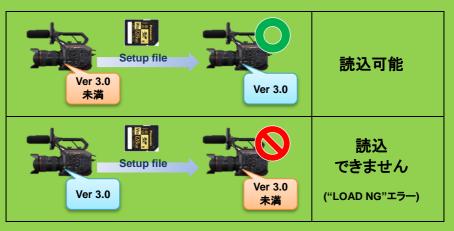
3-1-55. SETUP FILE

項目	内容	設定値(は初期値)
LOAD	SD カードの保存された設定ファイルを本機へ読み込みます	
SAVE	現在の設定値を SD カードに保存されたファイルの一 覧から選択し上書き	
SAVE AS	現在の設定値を新規ファイルとして SD カードに保存	

3-1-56. SLOT FOR SCENE/SETUP FILE

I	項目	内容	設定値(は初期値)
	SLOT FOR SCENE/SETUP FILE	シーンファイル、設定ファイルの読み出し、書き込みに 使用するカードスロットの選択	SLOT1, SLOT2

* 異なるファームウェアパージョンを持つ EVA1 間のセットアップファイル互換性について本体ファームウェア Ver.3.0 にて一部のメニュー項目が追加されたことに伴い、異なるバージョン間のセットアップファイルデータ読み込みには、以下の制限があります。



3.メニュー項目一覧(NETWORK SETTINGS)

3-1-57. NETWORK SEL

項目	内容	設定値(は初期値)
NETWORK SEL	本機を無線 LAN で接続するか どうかの設定	WLAN, <u>OFF</u> * 別売のワイヤレス LAN アダプタが必要 です。

3-1-58. NETWORK FUNC

項目	内容	設定値(は初期値)
USER ACCOUNT	本機のネットワーク機能で認 証に用いるアカウントの作成/ 削除	ADD, DELETE

3-1-59, NETWORK PROPERTY

項目	内容	設定値(は初期値)	
MAC ADDRESS	本機に接続されたワイヤレス LAN アダプタの MAC アドレス を表示		
TYPE	ワイヤレス LAN の接続方法を 設定	DIRECT ワイヤレスアクセスポイントを使用せずタフレット端末などのワイヤレス LAN 機器と正接接続 INFRA(SELECT) ワイヤレスアクセスポイントと接続。アクラスポイントは一覧から選択 INFRA(MANUAL) ワイヤレスアクセスポイントと接続。アクラスポイントは手動で入力	
SSID	本機のネットワーク名を入力ま たは表示		
BAND	TYPE 項目が DIRECT の時の 通信方式を設定	<u>2.4GHz</u> , 5GHz	
CHANNEL(2.4GHz)	TYPE 項目を DIRECT に設定 かつ、BAND 項目が 2.4GHz の 時のチャンネルを選択	<u>AUTO</u> , CH1, CH6, CH11	
CHANNEL(5GHz)	TYPE 項目を DIRECT に設定 かつ、BAND 項目が 5GHz の 時のチャンネルを選択	<u>AUTO</u> , CH36, CH40, CH44, CH48, CH100, CH104, CH108, CH112, CH116, CH132, CH136, CH140, CH149, CH153, CH157, CH161, CH165	
ENCRYPTION	TYPE 項目を INFRA(SELECT) もしくは INFRA(MANUAL)に設 定時の暗号化方式を選択	WPA-IKIP WPA-AFS WPA7-IKIP	
ENCRYPT KEY	暗号化キーを設定	8-63 文字の文字列または 64 桁の 16 進数 *暗号化キーの工場出荷値: 01234567890123456789abcdef	

3.メニュー項目一覧(NETWORK SETTINGS)

NETWORK PROPERTY(つづき)

項目	内容	設定値(は初期値)
DHCP	DHCP による自動取得を利用するか、または、本機の DHCPサーバー機能を利用するかどうかの設定	OFF: DHCP 機能を使用しません CLIENT: TYPE 項目をINFRA(SELECT)また は INFRA(MANUAL)に設定時、DHCP より 自動取得 SERVER: TYPE 項目を DIRECT に設定時、 本機の DHCP サーバー機能を有効する
IP ADDRESS	DHCP 項目を OFF または SERVERに設定時、IPアドレス を設定	<u>192.168.0.1</u>
SUBNET MASK	DHCP 項目を OFF または SERVER に設定時、サブネット マスクを設定	<u>255.255.255.0</u>
DEFAULT GATEWAY	DHCP 項目を OFF または SERVER に設定時、ディフォル トゲートウェイを設定	<u>194.168.0.254</u> *不使用時は 0.0.0.0 に設定してください
PRIMARY DNS	TYPE 項目を INFRA(SELECT) もしくは INFRA(MANUAL)に設 定時、かつ DHCP 項目を OFF に設定時の優先 DNS サーバ ーを設定	0.0.0.0
SECONDARY DNS	TYPE 項目を INFRA(SELECT) もしくは INFRA(MANUAL)に設 定時、かつ DHCP 項目を OFF に設定時の代替 DNS サーバ 一を設定	<u>0.0.0.0</u>

3-1-60. CONNECTION HISTORY

項目	内容	設定値(は初期値)
CONNECTION HISTORY	ワイヤレスアクセスポイントと の接続履歴を表示	SELECT, DELETE

3-1-61. NETWORK TOOLS

項目	内容	設定値(は初期値)
INITIALIZE	ネットワーク関連の設定を出 荷状態に戻します。	

3.メニュー項目一覧(OPTION メニュー)

将来的な機能追加などを考慮した、メニューページを準備しています。 本体の EXIT ボタンを押しながら MENU ボタンを押すことで表示されます。 また本項目は一部の海外仕様モデルでは表示されません。

3-1-62. AREA SETTINGS

項目	内容	設定値(は初期値)
AREA SETTINGS	本機をご使用前に 使用する地域の選択	AREA1: 日本、台湾、韓国 AREA2: アメリカ合衆国、カナダ、中南米 AREA3: 上記以外のアジア地域、オセアニア、インド

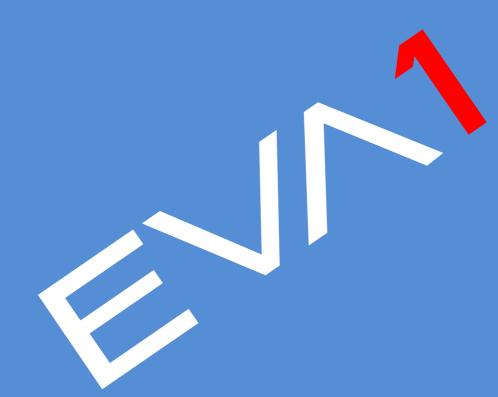


AREA SETTING 設定による各設定値の変化

設定項目	AREA1	AREA2	AREA3
DATE FORMAT (*1)	Y-M-D	M-D-Y	D-M-Y
HEADROOM	20dB	20dB	18dB
LANGUAGE	English	English, Español, Français	English, Español, Français

^{*1:} 日付表示の記号: M=月, D=日, Y=年





4-1. 可変速撮影(VFR)を使いこなす

手順

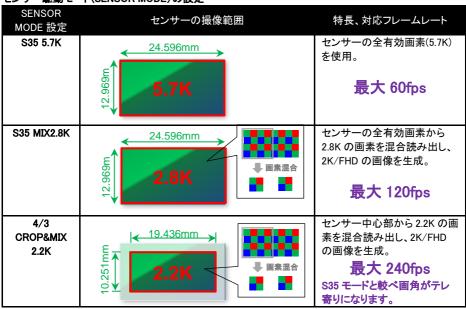
- MENU > SYSTEM SETTINGS > SYSTEM MODE 項目で次の3つの項目(センサー駆動モード、記録 画素数、コーデック)を選択。
- * 可変速度の最大速(~60fps, ~120fps, ~240fps)は、SYSTEM MODE > SENSOR MODE 設定によって変化します。

SYSTEM MODE

項目	内容	設定値(は初期値)
SENSOR	イメージセンサー駆動モ	<u>S35 5.7K</u> , S35 MIX2.8K,
MODE	ードの設定	4/3 CROP&MIX 2.2K
MAIN PIXEL	メインレコーダーの記録	4096x2160, 3840, 2160, 2048x1080, 1920x1080,
	画素数の設定	1280x720
MAIN	メインレコーダーの	MOV
CODEC	記録コーデックの設定	HEVC LongGOP 200M, HEVC LongGOP 150M,
		420LongGOP150M, 420LongGOP100M,
		420LongGOP50M, <u>422LongGOP150M</u> ,
		422LongGOP100M, 422LongGOP50M
		422ALL-I400M, 422ALL-I200M, 422ALL-I100M
		AVCHD
		AVCHD PS, AVCHD PH, AVCHD HA, AVCHD PM

- 2. CAMERA SETTINGS > FPS > VFR SW 項目を ON に設定。
- 3. CAMERA SETTINGS > FPS > VALUE 項目で撮影状況にあわせてフレームレートを設定。
- 4. REC ボタンを押す。

センサー駆動モード(SENSOR MODE)の設定



4-2. 映像をモニター/記録する

本機は、HDMI 2.0 規格準拠の HDMI 出力端子および 6G-SDI 規格に対応した SDI 出力端子を装備しており、それぞれ異なる出力解像度を設定可能。また SDI 出力については外部の映像表示機器をビューファインダーとして使用することを想定し、付属の 3.5 型液晶モニターと同じ映像を出力可能(クローン出力)です。

HDMI OUT, SDI OUT, LCD OUT の映像は、それぞれ異なるカラー(V-709, V-Log など)を設定し出力することも可能。

LCD

- -3.5 型液晶モニター、タッチパネル対応
- ・フォーカスアシスト、露出アシスト機能付

6G-SDI

- •4K30p 4:2:2 10-bit 出力対応
- ・外部レコーダーの REC 連動リモート対応
- ·LCD 部と同内容の映像出力が可能
- •10-bit RAW 出力対応



HDMI 2.0

- ・4K60p 4:2:2 10-bit 出力まで対応
- ・外部レコーダーの REC 連動リモート対応
- キャラクター表示可能

SDI 出力の設定

- 1. MENU > SYSTEM SETTINGS > SYSTEM MODE > FREQUENCY & MAIN PIXEL
- 2. MENU > OUTPUT SETTINGS > SDI OUT > SIGNAL SEL & OUT FORMAT

HDMI 出力の設定

- 1. MENU > SYSTEM SETTINGS > SYSTEM MODE > FREQUENCY & MAIN PIXEL
- 2. MENU > OUTPUT SETTINGS > HDMI OUT > SIGNAL SEL & OUT FORMAT

出力される映像のフォーマットは、本体のシステム設定、出力設定によって変化します。 詳細は、6-3. 外部出力時の出力解像度一覧(SDI/HDMI) (P.80)を参照ください。

4-3. フォーカスアシスト機能を使いこなす

本機では、次の5種類のフォーカスアシスト機能を装備しています。USERボタンにあらかじめ割り当てて使用します(モノクロ表示機能を除く)。

エクスパンド(拡大表示)





映像を x2, x3, x4 に拡大します。映像を拡大している 期間も次のパターンから 選択可能。

使用するには

- 1. USER ボタンへ"EXPAND"を割り付ける。(出荷設定 = USER8)
- 2. 拡大率を設定 MENU > OUTPUT SETTINGS > LCD FOCUS ASSIST > EXPAND VALUE [x2] [x3] [x4]
- 3. 拡大モードの設定 MENU > OUTPUT SETTINGS > LCD FOCUS ASSIST > EXPAND MODE [10SEC] 10 秒間だけ拡大 [HOLD] 次に USER ボタンを押すまで拡大 [UNTIL REC] 記録動作に入るまで拡大
- 4. 機能を割り付けた USER ボタンを押す。

ピーキング



ピントが合っている箇所の輪郭を強調します。 強調表示の強弱および色を変更可能。

スクエア表示(後述)と併用が可能。

使用するには

- 1. USER ボタンへ"PEAK./SQUARES F.A."を割り付ける(出荷設定 = USER2)
- 2. MENU > OUTPUT SETTINGS > LCD FOCUS ASSIST > PEAK./SQUARES F.A.で[PEAKING] もしくは [PEAK./SQUARES] を選択。
- 3. 強調表示の強弱を設定。
 - MENU > OUTPUT SETTINGS > LCD FOCUS ASSIST > PEAKING LEVEL
- 4. 強調表示の色を設定。
 - MENU > OUTPUT SETTINGS > LCD FOCUS ASSIST > PEAKING COLOR > RED. GREEN. WHITE
- 5. 機能を割り付けた USER ボタンを押す。

4-3. フォーカスアシスト機能を使いこなす(つづき)

フォーカススクエア



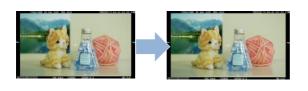
画面に緑色の枠が表示されます。ピントを合わせたい位置の枠の大きさが最も大きくなるようフォーカスを調節します。

ピーキング表示(前述)と併用が可能。

使用するには

- 1. USER ボタンへ"PEAK./SQUARES F.A."を割り付ける。(出荷設定 = USER2)
- 2. MENU > OUTPUT SETTINGS > LCD FOCUS ASSIST > PEAK./SQUARES F.A.で[SQUARES] もしくは [PEAK./SQUARES] を選択。
- 3. 機能を割り付けた USER ボタンを押す。
- * 本体 Ver2.02 未満では、本機能を使用中にウェーブフォーム(WFM)表示できない仕様「INVALID (無効)」エラー表示となっていましたが、2.02 以降では WFM 表示が可能となりました。(WFM を表示する代わりにフォーカススクエアは終了します。)

オープンアイリス



レンズの絞りをオープン側に合わせて被写界深度を浅くすることでフォーカスを合わせやすくします。シャッターを自動制御することで輝度は一定に保たれます。

使用するには

- 1. USER ボタンへ"OPEN IRIS F.A."を割り付ける。(出荷設定 = USER9)
- 2. 動作時間を設定
 - MENU > OUTPUT SETTINGS > LCD FOCUS ASSIST > OPEN IRIS MODE > 10SEC , 30SEC
- 3. 機能を割り付けた USER ボタンを押す。

モノクロ表示



映像をモノクロ表示にすることでフォーカスを合わ せやすくします。

使用するには

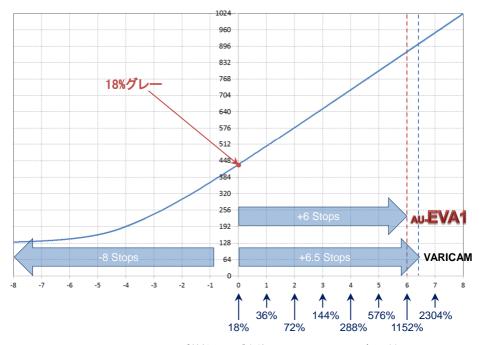
MENU > OUTPUT SETTINGS > LCD FOCUS ASSIST > BLACK&WHITE > ON

4-4. EI(Exposure Index: 露出)アシストとしてのスポットメーター機能を使いこなす

SPOT METER 機能を使用することで、被写体の映像レベルの計測や標準露出を決めるための STOP を 簡単に求めることができます。

概要、設定

本機の V-Log カーブ特性を下図に示します。このカーブは VARICAM35, LT などのバリカムシリーズと同じ特性で設計されており、VARICAM シリーズと同様のハンドリング、同じ LUT の使用などが可能です。 表現可能なダイナミックレンジは、14 ストップ(参考: VARICAM は 14+ストップ)となります。



AU-EVA1 の V-Log カーブ特性(カーブ自体は VARICAM シリーズと同様)

標準露出は反射率18%グレーを撮像したときのコード値(1024 諧調)で433となります。(IREでは42%)

Input	V-Log		
reflection [%]	IRE [%]	10bit Code value	12bit Code value
0	7.3	128	512
18	42	433	1732
90	61	602	2408

4-4. EI(Exposure Index: 露出)アシストとしてのスポットメーター機能を使いこなす

パーセント(%)表示を使った、標準露出の合わせ方例

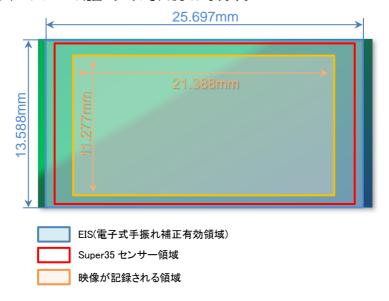
- 次のメニュー項目にて表示単位を設定します。
 MENU > OUTPUT SETTINGS > LCD EI ASSIST > SPOT METER UNIT > %
- 2. SPOT METER 機能を割り付けた USER ボタン(工場出荷: USER3)を押して機能を ON にします。
- 画面中央付近に表示される白枠をレベルを計測したい被写体(18%グレーなど)に合わせます。
- 4. 計測値が 42%(GAMMA に V-255570L1 を選択時)、または 45%(GAMMA に V-504580L1 を選択時)になるよう、絞り・シャッター・ISO・FPS を調節します。

ストップ(STOP)表示を使った、標準露出の合わせ方例

- 次のメニュー項目にて表示単位を設定します。
 MENU > OUTPUT SETTINGS > LCD EI ASSIST > SPOT METER UNIT > SPOT
- 2. SPOT METER 機能を割り付けた USER ボタン(工場出荷: USER3)を押して機能を ON にします。
- 3. 画面中央付近に表示される白枠を露出を計測したい被写体(18%グレーなど)に合わせます。
- 4. 計測値が 0.0STOP になるよう、絞り・シャッター・ISO・FPS を調節します。
- *USER ボタンへの機能割付けに関する詳細は、2-4. ユーザースイッチ機能 (P.22)を参照ください。
- * 計測領域の大きさは、次の設定にて変更が可能です。 MENU > OUTPUT SETTINGS > LCD EI ASSIST > SPOT METER SIZE> S, M, L

4-5. EIS(Electric Image Stabilizer: 電子式手振れ補正)機能を使いこなす

本機は、電子式の手振れ補正機能を搭載しており、本体内蔵のジャイロセンサーでぶれの振幅や運動量を検知しぶれが少なくなるよう補正します。動きを検出、補正する範囲は、イメージセンサー内のSuper35 センサーサイズより広い領域です。映像として記録される領域は 21.388mm x 11.277mm とSuper35 サイズの 1/1.15 の範囲へクロップされたものになります。



使用方法

EIS 機能の各種設定は、MENU > CAMERA SETTINGS > E.I.S 項目にて設定可能です。

- MENU > CAMERA SETTINGS > E.I.S > ZOOM POSITION DATA 項目にて電子手振れ補正に必要となるレンズの焦点距離設定方法(AUTO, MANUAL)を選択します。
 - *AUTO で使用する場合は、カメラとレンズの通信による焦点距離情報の取得に対応した EF レンズが必要です。
- 2. ZOOM POSITION DATA 項目を MANUAL に設定している場合は、使用するレンズの焦点距離を 8mm から 200mm の範囲で設定します。焦点距離設定は、手振れの補正量に影響します。取り付けた EF レンズの焦点距離と異なる設定にした場合、電子手振れ補正は正しく動作しません。
- 3. 電子手振れ補正機能(EIS)の ON/OFF を割り付けた USER ボタン(初期設定では USER4)にて EIS を ON にします。

Note:

- MENU > SYSTEM SETTINGS > SYSTEM MODE > SENSOR MODE 項目が 4/3CROP&MIX2.2K の時、EIS は機能しません。
- ・ MENU > CAMERA SETTINGS > FPS > VFR SW 項目が ON の時は、24fps 以下のフレームレートではレートが低くなるほど手振れ補正の効果が弱くなります。
- D.ZOOM(デジタルズーム)機能動作中、EIS は機能しません。
- ・ レンズ側の光学手振れ補正が動作中、EIS は機能しません。
- 焦点距離が 8mm-200mm の範囲外のレンズでは補正効果が得られません。

4-6. デュアルメモリーカードスロットを使いこなす

本機は SD メモリーカードスロットを 2 基備えており、それを活かした様々な記録が可能です。

サイマル(同時)

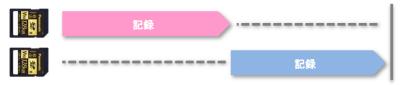
二つの SD カードへ同じ内容を記録するモードです。記録中に一方の SD カードにエラーなどが 発生し停止した場合でも、もう一方は記録を継続します。



- ・ 一方の SD カードの記録残量がなくなると、サイマル記録は停止します。
- ・ 再度、サイマル記録を開始する場合は、記録残量がなくなった方の SD カードを別の SD カード に交換し、REC ボタンを押してください。SD カードを交換せずに REC ボタンを押した場合は、 記録残量がある方の SD カードに通常記録を行います。
- ・サイマル記録では、スピードクラスや容量が同じSDカードを使用することをお勧めします。
- ・スピードクラスや容量が異なる SD カードを使用すると、スピード不足により記録が停止することがあります。記録が停止した場合、停止直前の映像は不正規な記録になることがあります。

リレー

撮影中にSDカード容量が一杯になった時にもう一方のSDカードへ続けて記録するモードです。 長時間の連続撮影に適しています。記録中にもう一方のカードを交換することも可能です。



*リレー記録の最大連続記録時間は10時間です。

2 スロット機能を使うには?

MENU > REC SETTINGS > 2SLOT FUNC. > SIMUL REC, RELAY REC

4-7. マルチカメラ収録用などにタイムコード設定値を同期する

本機は、TC IN/OUT 端子を 1 系統装備。これを使用しタイムコード設定値を他の機器と合わせる手順を説明します。(TC 供給/受信機ともに AU-EVA1 として説明。)



準備

- 1. TC 供給機と受信機の TC IN/OUT 端子を BNC ケーブルで接続。
- 2. TC 供給/受信機ともに以下の設定が同じであることを確認。

SYSTEM SETTINGS > SYSTEM MODE > FREQUENCY

TC 供給機の設定

- 4. MENU > REC SETTINGS > TC > TC IN/OUT SEL 項目を「TC OUT」に設定。
- 5. MENU > REC SETTINGS > TC > DF/NDF 項目を「DF」または「NDF」に設定。 *FREQUENCY 設定が 23.98p, 24.00p, 25.00p, 50.00p, 50.00i の場合は NDF のみ選択可能。

TC 受信機の設定

- 1. MENU > REC SETTINGS > TC > FREE/REC RUN 項目を「FREE RUN」に設定。
- 2. MENU > REC SETTINGS > TC > TC IN/OUT SEL 項目を「TC IN IC設定。



TC IN/OUT 端子

本体後面

NOTE:

本機にはゲンロックシステムがないため、 タイムコードは 1 フレームずれる場合が あります。

TC 受信側は記録待機中に外部入力タイム コードにロックさせます。

記録中は外部入力のタイムコードにロックせずに 内部基準でタイムコードを歩進します。

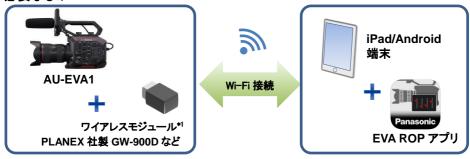
4-8. リモート操作アプリ(Panasonic EVA ROP)を使いこなす

弊社より無償提供の iPad/Android 端末用アプリを使用して Wi-Fi 経由でのリモート操作が可能です。





必要なもの



*1 ワイヤレスモジュールのお求めに関しては最寄りの取扱店へご相談下さい。

セットアップの概要

- 1. Apple App Store または Google Play から Panasonic EVA ROP アプリをタブレット端末へインストール する。
- 2. AU-EVA1 本体後面の USB2.0 HOST 端子へワイヤレスモジュール(別売品)を接続する。
- 3. カメラの Wi-Fi 設定を行う。
- 4. タブレット端末の Wi-Fi 設定を行い、端末をカメラへ接続する。
- 5. Panasonic EVA ROP アプリをタブレット端末にて開く。

セットアップ手順例:

カメラ側の設定、操作

- 1. カメラ本体後面の USB2.0 HOST 端子へワイヤレスモジュール(別売品)を接続する。
- 2. 次の設定にて USB 端子で接続可能にする。 MENU > NETWORK SETTINGS > NETWORK SEL > WLAN
- 3. 次の Wi-Fi 接続関連の設定を行う。(MENU > NETWORK SETTINGS > NETWORK PROPERTY)

設定項目	設定値	
TYPE	DIRECT	
SSID	任意の文字列を入力(初期設定: AU-EVA1)	
BAND	使用するワイヤレスモジュールによって切換 2.4GHz / 5GHz	
CHANNEL(2.4GHz)	AUTO	
CHANNEL(5GHz)	AUTO	
ENCRYPT KEY	タブレット端末から本機へ接続するときに入力するキー(パスワード) の設定です。 任意の文字列 を入力します。 (初期設定: 01234567890123456789abcdef) SERVER	
DHCP		
IP ADDRESS	使用環境に応じて設定(初期設定:192.168.0.1)	
SUBNET MASK	ET MASK 使用環境に応じて設定(初期設定: 255.255.255.0)	
DEFAULT GATEWAY	使用環境に応じて設定(初期設定:192.168.0.254)	

4. 次の接続アカウント関連の設定を行う。(MENU > NETWORK SETTINGS > NETWORK FUNK)

設定項目	設定値	
USER ACCOUNT	EVA ROP アプリからの認証に使用するアカウント名とパスワードを設定。(初期設定 ID: guest,初期設定パスワード: auguest)	

iPad の設定、操作(例)

- 1. iPad より App Store へ接続し Panasonic EVA ROP アプリをインストールする。
- 2. 設定 **()** > Wi-Fi: ON 項目にてカメラの SSID(例: AU-EVA1)を選択。接続キー (初期設定: 01234567890123456789abcdef)を入力しiPad をカメラへ接続する。
- 3. Panasonic EVA ROP アプリを iPad にて開くきます。 アプリ画面左上の ▼ ボタンをタップし、カメラ 本体の IP アドレス、UserID (初期設定: guest) および Password (初期設定: auguest) を入力しカメラへ の認証設定を完了します。(図 1 参照)
- 4. カメラの接続状態アイコンが、 となっていることを確認。
- 5. EVA ROP アプリより操作を行う。

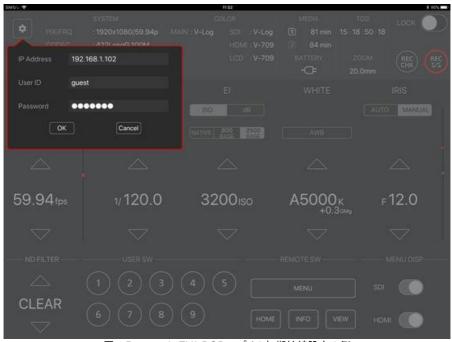


図 1 Panasonic EVA ROP アプリの初期接続設定の例

カメラ側の接続状態アイコン



4-9. RAW 出力機能を使いこなす

ファームウェア Ver.2.02 より、RAW データの出力機能が追加されました。イメージセンサーでとらえた情報を映像に変換する前に出力できるようになることで自由度の高いグレーディングが可能になります。RAW データは SDI OUT 端子から出力され、対応する外部レコーダーで記録可能です。(EVA1 内蔵のレコーダーでの RAW 記録はできません)

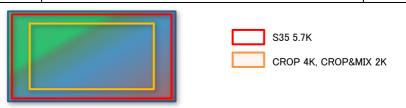


RAW 出力を使用するための設定

1. 以下のメニューにて SDI 出力を RAW 出力モードに設定します。 RAW 出力モード設定によって VFR (可変速)撮影できる最大フレームレート(fps)と画角が変化します

MENU > SYSTEM SETTINGS > SYSTEM MODE > SDI RAW >

	mento, eterem estrando, eterem mede, estrum,				
項目解説		解説	最大 fps		
	S35 5.7K	イメージセンサーの全画素を使用し、5760x3072 画素の出力をします	30fps		
	CROP 4K	イメージセンサーの中心部を切り出し、4096x2160 画素の出力をします			
	CROP&MIX 2K	イメージセンサーの中心部を切り出し、画素混合読み出しをすること で 2048×1080 画素の出力をします	240fps		



2. SDI 出力端子外部レコーダー(本機の RAW 出力に対応のもの)を接続し記録します。

*FREQUENCY(システム周波数)設定により選択できる解像度と最大 FPS が変化します。

FREQUENCY	SDI RAW	VFR
	S35 5.7K (5760x3072 画素)	1 - 30fps
23.98p, 24.00p, 29.97p	CROP 4K (4096x2160 画素)	1 - 60fps
	CROP&MIX 2K (2048×1080 画素)	1 - 240fps
	S35 5.7K (5760x3072 画素)	1 - 25fps
25.00p	CROP 4K (4096x2160 画素)	1 - 50fps
	CROP&MIX 2K (2048×1080 画素)	1 - 200fps
50.00p	CROP 4K (4096x2160 画素)	1 - 50fps
	CROP&MIX 2K (2048x1080 画素)	1 - 200fps
59.94p	CROP 4K (4096x2160 画素)	1 - 60fps
39.94p	CROP&MIX 2K (2048×1080 画素)	1 - 240fps
59.94i, 50.00i	OFF に固定	

4-10. ファームウェアの更新手順

- 1. ファームウェアパッケージをサポートサイト(https://panasonic.biz/cns/sav/pass_j)からダウンロードします。
- 2. ダウンロードした ZIP パッケージを解凍してできたファームウェア(UPDATE.HDC ファイル)を SD メモリーカードのルートディレクトリ(最上位階層)にコピーします。

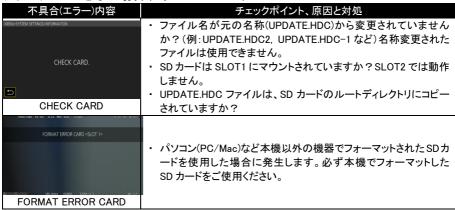


- 3. UPDATE.HDC ファイルをコピーした SD メモリーカードを本機のカード SLOT1 にマウントします。
- 4. MENU > SYSTEM SETTINGS > INFORMATION > UPDATE >YES を選択しアップデートを実行します。

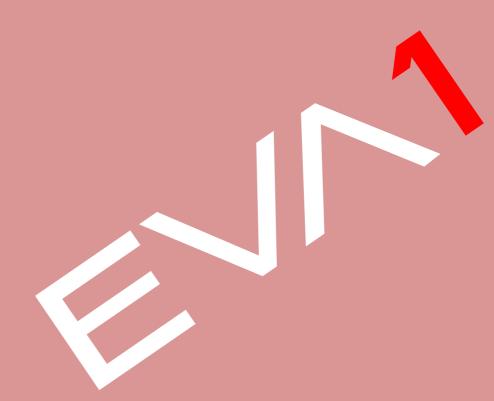


6. MENU > SYSTEM SETTINGS > INFORMATION > VERSION で更新されたバージョンを確認します。

アップデートできない場合(トラブルシュート)



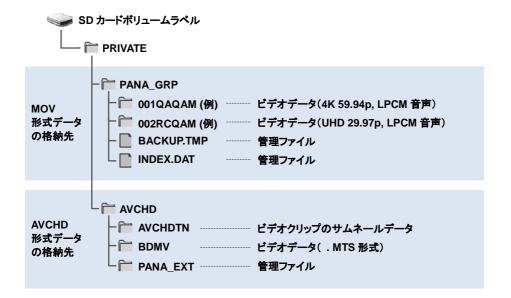
5.記録データの取扱い



5. 記録データの取扱い

5-1. SD メモリーカードのフォルダ構造

フォルダ構造の例



ご注意

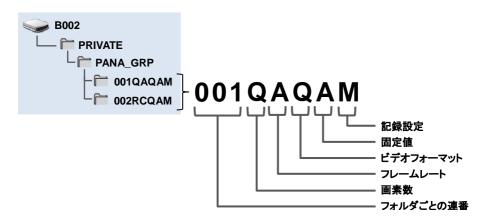
* MOV 形式、AVCHD 方式で記録した映像・音声データは、PRIVATE フォルダ以下に複数のファイルにわたって格納されています。

データをコピーする際はPRIVATEフォルダごと扱うようにしてください。全てのファイルがそろっていない場合、映像・音声がコピー先で使用できなくなる恐れがあります。

5. 記録データの取扱い

5-2. MOV 形式ビデオデータのフォルダ名

記録した MOV のシーンの画素数、フレームレート、ビデオフォーマット、記録設定、カメラ番号設定によってフォルダ名が決定されます。



例:フォルダ名が 001QAQAM の場合:

画素数が 4096x2160、フレームレートが 59.94fps、ビデオフォーマットがプログレッシブ記録(MOV, LPCM) のデータがこのフォルダに格納されていることを表しています。

画素数	フレーム レート(fps)	ビデオフォーマット	記録設定
Q:4096x2160 R:3840x 2160 P:2048x1080 Y:1920x1080	A: 59.94 B: 50.00 C: 29.97 D: 25.00 E: 24.00 F: 23.98	Q:プログレッシブ記録(MOV, LPCM) J:インターレース記録(MOV, LPCM)	T: サイマル(同時)記録 M: 通常記録

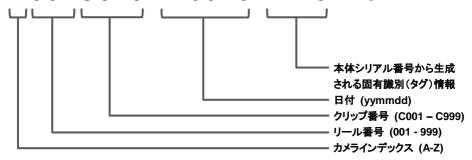
5. 記録データの取扱い

5-3. MOV 形式ビデオデータのファイル名

VARICAM シリーズ(AU-V35LT1G など)と同じ 20 桁の CINE スタイルでファイル名を付与することが可能。 VARICAM と同じ感覚で素材管理をすることができます。

CINE スタイルファイル名の例

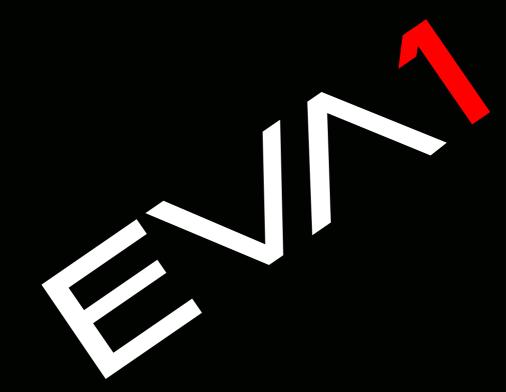
B002C010-170918-E125.mov



カメラインデックス	A~Zまでの大文字いずれか1文字 カメラごとに割り当てる INDEX です。 [REC SETTINGS]メニュー > [CLIP NAME] > [CAM INDEX]で設定。
リール番号	001~999 SD カードごとに割り当てられる番号。SD カードのボリュームラベルに格納された REEL COUNT が割り当てられます。
クリップ番号	C001~C999 SDカード上で記録ごとに連番で割り当てられる番号。SDカードをフォーマットすると C001に戻ります。またC999の次もC001に戻ります。 フォルダが分割された場合やクリップが削除された時でもクリップ番号は維持されます。
日付	記録開始時の西暦下2桁+月2桁+日2桁(yymmdd 形式)
固有情報	4 桁の数字またはアルファベット

記録に関するご注意

- ・サイマル(2枚同時)記録では、カードスロット2 のクリップ名はカードスロット 1のクリップ名と同じになります。
- ・フォルダ数、フォルダ番号の上限は999 です。途中の番号が空いていても、999に達すると、記録禁止になります。
- ・1 枚の SD カードに記録できるクリップ数は、約4000 個です。フォルダ番号が余っていても、記録できるクリップ数の上限に達するとデータは記録できなくなります。



6-1. バッテリーの違いによる記録可能時間の目安

バッテリー品番	バッテリー定格	充電時間	連続撮影 可能時間
VW-VBR59 (付属品/別売品)	7.28V 5900mAh, 43Wh	約 3 時間 20 分	約 2 時間 50 分
VW-VBR89G (別売品)	7.28V 8850mAh, 64Wh	約 4 時間	約 4 時間 15 分
VW-VBR118G (別売品)	7.28V 11800mAh, 86Wh	約 4 時間 40 分	約 5 時間 40 分
VW-VBD58 (別売品)	7.2V 5800mAh, 42Wh	約 5 時間 20 分	約 2 時間 40 分

- ・充電時間は、付属のバッテリーチャージャーを使用して充電したときの時間です。
- ・充電時間は、動作周囲温度25℃、動作相対湿度60%での時間です。その他の温度や湿度では 充電時間が長くかかることがあります。
- ・充電時間は、バッテリーの充電容量を使い切ってから充電した場合の時間です。高温/低温時など 使用状況によって充電時間、連続撮影可能時間は異なります。
- ・連続撮影可能時間は、次の条件で本機を使用したときの時間です。その他の条件では、連続撮影可能時間は短くなります。
 - 工場出荷時のメニュー設定で液晶モニターおよびグリップを取り付けた状態
 - 外部入出力端子にケーブルを接続していない状態

6-2. シーンファイル設定一覧

				MAIN		
	設定項目	SCENE1	SCENE2	SCENE3	SCENE4	SCENE5
		(eV-LOOK1)	(eV-LOOK2)	(BC-LOOK1)	(BC-LOOK2)	(HDR)
	M.PED	0	2	8	8	1
X	R PED	0	0	0	0	0
BLACK	G PED	0	0	0	0	0
В	B PED	0	0	0	0	0
	PEDESTAL OFFSET	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
4	GAMMA SELECT	V255570L1	V504580L1	VIDEO	VIDEO	HLG
GAMMA	MASTER GAMMA	*1	*1	0.45	0.50	*1
JA	BLACK GAMMA	*2	*2	OFF	OFF	OFF
	B.GAMMA RANGE	*2	*2	1	1	1
	KNEE SW			ON	ON	
KNEE	KNEE MODE	*1	*1	D RANGE	D RANGE	*1
Ϋ́	KNEE POINT	Τ1	Τ1	90%	93%	Τ1
	KNEE SLOPE			100	100	
.= III	KNEE SW					OFF
A HG	KNEE POINT	*3	*3	*3	*3	55
- x	KNEE SLOPE					10
WHITE	sw	*1	*1	OFF	OFF	*1
≱ ∪	LEVEL	.,	·	109%	109%	• •
	SW	OFF	OFF	ON	ON	OFF
DETAIL	CORING	0	0	0	0	0
l Ä	MASTER LEVEL	0	0	0	0	0
	FREQUENCY	1	1	1	1	1
.AIL	SKIN DTL1	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
SKIN DETAIL	SKIN DTL2	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
SKI	SKIN DTL3	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
CHROMA	LEVEL	Ο%	Ο%	Ο%	15%	Ο%
	SW	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
	(R-G)	0	0	0	0	0
¥	(R-B)	0	0	0	0	0
MATRIX	(G-R)	0	0	0	0	0
È	(G-B)	0	0	0	0	0
	(B-R)	0	0	0	0	0
	(B-G)	0	0	0	0	0

^{*1} GAMMA SELECT設定をVIDEOに設定している場合に有効

^{*2} GAMMA SELECT設定をVIDEOもしくはHLGに設定している場合に有効

^{*3} GAMMA SELECT設定をHLGに設定している場合に有効

6-3. 外部出力時の出力解像度一覧(SDI/HDMI)

SDI出力

次の設定の組み合わせでSDI OUT端子から出力可能なフォーマットが変化します。

MENU > SYSTEM SETTINGS > SYSTEM MODE > FREQUENCY & MAIN PIXEL MENU > OUTPUT SETTINGS > SDI OUT > SIGNAL SEL & OUT FORMAT

	項目		出力フォーマット
FREQUENCY	MAIN PIXEL	SIGNAL SEL	(OUT FORMAT メニュー項目)
		SDI	1920x1080p *1, <u>1920x1080i</u> *1
	4096×2160	LCD (1080p)	1920x1080p *2
		LCD (1080i)	1920x1080i *2
		SDI	1920x1080p, <u>1920x1080i</u>
	3840×2160	LCD (1080p)	1920x1080p *2
		LCD (1080i)	1920x1080i *2
		SDI	1920x1080p *1, <u>1920x1080i</u> *1
59.94p 50.00p	2048×1080	LCD (1080p)	1920x1080p *2
30.00р		LCD (1080i)	1920×1080i *2
		SDI	1920×1080p, 1920×1080i
	1920×1080	LCD (1080p)	1920x1080p *2
		LCD (1080i)	1920x1080i *2
		SDI	1280x720p
	1280×720	LCD (1080p)	1920x1080p *2
		LCD (1080i)	1920×1080i *2
		SDI	1920×1080i
59.94i 50.00i	1920×1080	LCD (1080p)	1920x1080p *2
30.001		LCD (1080i)	1920×1080i *2
		SDI	4096x2160p, 1920x1080p *1, <u>1920x1080PsF</u> *1
	4096×2160	LCD (1080p)	1920x1080 over 59p *2
		LCD (1080i)	1920x1080 over 59i *2
		SDI	3840x2160p, 1920x1080p, <u>1920x1080PsF</u>
	3840×2160	LCD (1080p)	1920x1080 over 59p *2
29.97p		LCD (1080i)	1920x1080 over 59i *2
23.98p		SDI	1920x1080p *1, <u>1920x1080PsF</u> *1
	2048×1080	LCD (1080p)	1920x1080 over 59p *2
		LCD (1080i)	1920x1080 over 59i *2
		SDI	1920x1080p, <u>1920x1080PsF</u>
	1920×1080	LCD (1080p)	1920x1080 over 59p *2
		LCD (1080i)	1920x1080 over 59i *2

^{*1} レターボックス表示になります。記録映像に対して多少品位が落ちます。

^{*2} 上下左右に黒帯が付いた液晶モニターと同じ映像になります。フォーカスや EI アシスト表示ができます。 4:2:2(8 ビット)相当になります。

6-3. 外部出力時の出力解像度一覧(SDI/HDMI)

SDI出力

次の設定の組み合わせでSDI OUT端子から出力可能なフォーマットが変化します。

MENU > SYSTEM SETTINGS > SYSTEM MODE > FREQUENCY & MAIN PIXEL MENU > OUTPUT SETTINGS > SDI OUT > SIGNAL SEL & OUT FORMAT

項目			出力フォーマット
FREQUENCY	MAIN PIXEL	SIGNAL SEL	(OUT FORMAT メニュー項目)
		SDI	4096x2160p, 1920x1080p *1, <u>1920x1080PsF</u> *1
	4096×2160	LCD (1080p)	1920x1080 over 60p *2
24.00p		LCD (1080i)	1920x1080 over 60i *2
24.00p		SDI	1920x1080p *1, <u>1920x1080PsF</u> *1
	2048x1080	LCD (1080p)	1920x1080 over 60p *2
		LCD (1080i)	1920x1080 over 60i *2
	4096×2160	SDI	4096x2160p, 1920x1080p *1, <u>1920x1080PsF</u> *1
		LCD (1080p)	1920x1080 over 50p *2
		LCD (1080i)	1920x1080 over 50i *2
	3840x2160	SDI	3840x2160p, 1920x1080p, <u>1920x1080PsF</u>
		LCD (1080p)	1920x1080 over 50p *2
25.00p		LCD (1080i)	1920x1080 over 50i *2
25.00p		SDI	1920x1080p *1, <u>1920x1080PsF</u> *1
	2048×1080	LCD (1080p)	1920x1080 over 50p *2
		LCD (1080i)	1920x1080 over 50i *2
		SDI	1920x1080p, <u>1920x1080PsF</u>
	1920×1080	LCD (1080p)	1920x1080 over 50p *2
		LCD (1080i)	1920x1080 over 50i *2

^{*1} レターボックス表示になります。記録映像に対して多少品位が落ちます。

^{*2} 上下左右に黒帯が付いた液晶モニターと同じ映像になります。フォーカスや EI アシスト表示ができます。 4:2:2(8 ビット)相当になります。

6-3. 外部出力時の出力解像度一覧(SDI/HDMI)

HDMI 出力

次の設定の組み合わせでHDMI OUT端子から出力可能なフォーマットが変化します。

MENU > SYSTEM SETTINGS > SYSTEM MODE > FREQUENCY \succeq MAIN PIXEL MENU > OUTPUT SETTINGS > HDMI OUT > SIGNAL SEL \succeq OUT FORMAT

項目			W+3 (3.4)		
FRE- QUENCY	MAIN PIXEL	SIGNAL SEL	出カフォーマット (OUT FORMAT メニュー項目)		
	4096×2160	HDMI	4096x2160p, 4096x2160p (4:2:0 8bit), <u>1920x1080p</u> *3, 1920x1080i *3		
		LCD(1080p)	1920x1080p *4		
	3840×2160	HDMI	3840x2160p, 3840x2160p (4:2:0 8bit), <u>1920x1080p</u> , 1920x1080i		
59.94p		LCD(1080p)	1920x1080p *4		
59.94p 50.00p	0040 1000	HDMI	<u>1920x1080p</u> *3, 1920x1080i *3		
оолоор	2048×1080	LCD(1080p)	1920x1080p *4		
	1000 1000	HDMI	<u>1920x1080p</u> , 1920x1080i		
	1920x1080	LCD(1080p)	1920x1080p *4		
	1000 700	HDMI	1280x720p		
	1280x720	LCD(1080p)	1920x1080p *4		
59.94i	1920×1080	HDMI	<u>1920x1080i</u> , 720x480p		
39.941	1920X1080	LCD(1080p)	1920x1080p *4		
50.00i	1920×1080	HDMI	<u>1920x1080i</u> , 720x576p		
30.001	1920x1000	LCD(1080p)	1920x1080p *4		
	4096×2160	HDMI	4096x2160p, <u>1920x1080p</u> *3		
	4030X2100	LCD(1080p)	1920x1080 over 59.94p *4		
	3840×2160	HDMI	3840x2160p, <u>1920x1080p</u>		
29.97p	004072100	LCD(1080p)	1920x1080 over 59.94p *4		
23.98p	2048×1080	HDMI	<u>1920x1080p</u> *3		
	204031000	LCD(1080p)	1920x1080 over 59.94p *4		
	1920×1080	HDMI	1920x1080p		
	LCD(1080p)		1920x1080 over 59.94p *4		
	4096×2160	HDMI	4096x2160p, <u>1920x1080p</u> *3		
24.00p	-1000XZ 100	LCD(1080p)	1920x1080 over 60p *4		
24.00μ	2048×1080	HDMI	<u>1920x1080p</u> *3		
	204071000	LCD(1080p)	1920x1080 over 60p *4		

^{*3} レターボックス表示になります。記録映像に対して多少品位が落ちます。

^{*4} 上下左右に黒帯が付いた液晶モニターと同じ映像になります。フォーカスや EI アシスト表示ができます。 4:2:2(8 ビット)相当になります。

6-3. 外部出力時の出力解像度一覧(SDI/HDMI)

HDMI 出力

次の設定の組み合わせでHDMI OUT端子から出力可能なフォーマットが変化します。

MENU > SYSTEM SETTINGS > SYSTEM MODE > FREQUENCY & MAIN PIXEL MENU > OUTPUT SETTINGS > HDMI OUT > SIGNAL SEL & OUT FORMAT

	項目		出力フォーマット	
FRE- QUENCY	MAIN PIXEL	SIGNAL SEL	ロガフォーマット (OUT FORMAT メニュー項目)	
	4096×2160	HDMI	4096x2160p, <u>1920x1080p</u> *3	
	4090XZ100	LCD(1080p)	1920x1080 over 50p *4	
	3840×2160	HDMI	3840x2160p, <u>1920x1080p</u>	
05.00-	3840XZ100	LCD(1080p)	1920x1080 over 50p *4	
25.00p	2048×1080	HDMI	1920x1080p *3	
		LCD(1080p)	1920x1080 over 50p *4	
	10001000	HDMI	1920x1080p	
	1920x1080	LCD(1080p)	1920x1080 over 50p *4	

^{*3} レターボックス表示になります。記録映像に対して多少品位が落ちます。

^{*4} 上下左右に黒帯が付いた液晶モニターと同じ映像になります。フォーカスや EI アシスト表示ができます。 4:2:2(8 ビット)相当になります。

6-4. エラー、ワーニングシステム

電源を入れた直後や操作中に異常が検出されると液晶モニターの HOME 画面や VIEW 画面、タリーランプなどで異常発生を知らせます。

システムエラー

画面表示		内容	動作と対応
VIEW 画面	HOME 画面	NA	MUTF C XY MA
[SYSTEM ERROR]	_		全てのタリーランブとカードアクセスランブ(オレンジ色)が 1 秒間に 4 回点滅し、アラーム音が鳴ります。 ・電源を〈 🍎 〉 (スタンパイ) にしてください。

ワーニング

画面表示		内容	動作と対応	
VIEW 画面	HOME画面	P3tf	#MFCXIM	
[LOW BATTERY]	-	パッテリー残量が不足しています。	全てのタリーランプとカードアクセスランプ(オレンジ色)が 1 秒間に 4 回点滅し、アラーム音が鳴ります。 電源が観ま示は [になり、1 秒間に 1 回、赤色で点滅します。 ・約5 形後に電源が切れます。 ・	
[HIGH TEMPERATURE]	_	本体の内部温度が想定以上に上昇したときに、表示します。	全てのタリーランプとカードアクセスランプ(オレンジ色)が 1 秒間に 4 回点滅し、アラーム音が鳴ります。 ・約5 秒後に電源が切れます。 ・再度、電源を入れて配録再生を確認してください。 異常が続く場合は、販売店にご相談ください。	
[REC WARNING]		記録中に記録データに異常が発生し、記録が停止しました。	全てのタリーランプとカードアクセスランプ (オレンジ色) が 1 秒間に 4 回点滅し、アラーム音が鳴ります。 ・記録が停止します。	
[REC WARNING]		記録中にクリップ数の上限を超えて記録しようとしました。	全てのタリーランプとカードアクセスランプ(オレンジ色)が 1 秒間に 4 回点減し、アラーム音が鳴 ります。 ・ 記録が停止します。 ・ INFO 画面で [DIAGNOSTICS] を選択すると、 ワーニング表示欄に [REC WARNING] [< OVER MAX NUM. OF CLIPS>] と表示されます。 ・ SD カードを交換するか、不要なクリップを削除 してください。	
[CARD ERROR <slot 1="">] / [CARD ERROR <slot 2="">]</slot></slot>	\	記録中、または再生中に、SDカードが原因でデーク異常が発生しました。	 記録中の場合 全てのタリーランプとカードアクセスランプ (オレンジ色) が 1 秒間に 4 回点滅し、アラーム音が鳴ります。 記録が停止します。 記録が停止します。 記録か停止をは、エラーが発生した SD カードは書き込み券止の状態になっています。エラーが発生したカードスロットの SD カードを交換してください。 再生中の場合 再生を停止します。 	
[END] (SD カードの状態表示)	-	記録中にSDカードの残量がなくなりました。	全てのタリーランプとカードアクセスランプ (オレンシ色) が 1 秒間に 4 回点減し、アラーム音が鳴ります。 ・ 記録が停止します。 ・ SD カードを交換するか、不要なクリップを削除してください。	
[_	バッテリーが消耗間近です。	全てのタリーランプが 1 秒間に 1 回点滅します。 ・動作は継続します。 ・充電済みのパッテリーに交換、または AC アダブ ターを接続してください。	
SD カードの記録残量表示 (記録中に 1 秒間に 1 回点滅)	_	SD カードの残量が少なくなっています。	記録は継続します。必要に応じて、SD カードを交換してください。	

6-4. エラー、ワーニングシステム

電源を入れた直後や操作中に異常が検出されると液晶モニターの HOME 画面や VIEW 画面、タリーランプなどで異常発生を知らせます。

アラート

画面表示		内容	動作と対応	
VIEW 画面	HOME画面	N o	MUTF ⊂ X3 MG	
[SIMUL REC WARNING <slot 1="">] / [SIMUL REC WARNING <slot 2="">]</slot></slot>	•	サイマル配録中に、片方の SD カードに異常が発生しました。	メッセージを約5秒間表示します。 • もう一方のSDカードの配録は継続します。	
[SIMUL REC WARNING <slot 1="">] / [SIMUL REC WARNING <slot 2="">]</slot></slot>	•	サイマル記録中に、片方のSDカードにクリップ数の上限を超えて記録しようとしました。	メッセージを約5秒間表示します。 ・もう一方のSDカードの記録は継続します。 ・INFO画面で [DIAGNOSTICS] を選択すると、 ワーニング表示欄に [SIMUL REC WARNING] [<over clips="" max="" num.="" of="">] と表示されます。 ・SDカードを交換するか、不要なクリップを削除してください。</over>	
[FAN STOPPED]	•	ファンが停止しました。	メッセージを表示します。 ・動作は継続します。 ・力アンが停止した場合は、速やかに使用を中止し、 販売店にご相談ください。 ・ファンが停止した場合は、本機の温度が上昇しま すので、長時間使用しないでください。	
[REINSERT OR CHECK CARD <slot 1="">] / [REINSERT OR CHECK CARD <slot 2>]</slot </slot>	•	非対応の記録メディアが挿入されていたり、カード の端子が汚れていたりしているため、カードを正常 に認識できません。	メッセージを約5秒間表示します。 • 挿入したカードを確認してください。 • SD カードを挿入したときに表示された場合は、 SD カードを挿入しなめしてください。	
[FORMAT ERROR CARD <slot 1="">] / [FORMAT ERROR CARD <slot 2="">]</slot></slot>	•	管理情報が規格外の SD カードが挿入されています。 (SD カードの AVCHD フォーマットにおけるシステム周波数 (59.94 Hz 系または 50 Hz 系) が、 (SYSTEM SETTINGS) メニュー→ (SYSTEM MODE) → [FREQUENCY] の設定と異なるときを含む)	メッセージを約5秒間表示します。 ・ 配設可能な SD カードを挿入してください。 ・ AVCHD フォーマットにおけるシステム周波数の情報は、フォーマット時、または最初の配録時に確定されます。	
[NOT SDXC CARD <slot 1>] / [NOT SDXC CARD <slot 2="">]</slot></slot 	•	[MAIN CODEC] を MOV 形式に設定しているときに、MOV 形式のデータが配録できない SDHC メモリーカードが挿入されています。	メッセージを約 5 秒間表示します。 ● SDXC メモリーカードを挿入してください。	
[INCOMPATIBLE CARD <slot 1="">]/[INCOMPATIBLE CARD <slot 2="">]</slot></slot>	•	書き込み速度が遅いため、記録できなくなる可能性がある SD カードが挿入されています。	メッセージを約5秒間表示します。 ・動作は継続します。 ・書き込み可能速度が十分に速いSDカードをお使いください。	
[BACKUP BATT EMPTY]	•	電源を〈【〉(入) にしたときに、内蔵時計のパックアップ竜池の電圧低下を検出しました。	メッセージを約5秒間表示します。 ・動作は継続します。 ・内蔵電池を充電したあと、日付/時刻を設定してください。	

6-4. エラー、ワーニングシステム

メッセージ

画面表示		内容	動作と対応	
VIEW 画面	HOME 画面	N a	MALE C NAME	
[CANNOT PLAY.]	_	再生できないクリップです。 (システム周波数の違いなどのために再生できない 場合) 再生中に異常が発生し、再生が停止しました。	メッセージを表示します。	
[CANNOT DELETE.]	_	削除できないクリップです。	メッセージを表示します。 • 機器とコンテンツのバージョンを合わせてくださ い。	
[CANNOT RECORD. THE NUMBER OF CLIPS HAS EXCEEDED THE MAXIMUM LIMIT.]	_	記録できるクリップ数が上限に達しています。	メッセージを表示します。 • SD カードを交換するか、不要なクリップを削除してください。	
[CARD ERROR. PLEASE REFORMAT.]	_	SD カードのフォーマットに失敗しました。	メッセージを表示します。 • 再度、フォーマットしてください。	
[Repair failed.]	_	記録中の電源の遮断、または SD カードの取り出し によって、エラーが発生したクリップの修復に失敗 しました。 管理情報の修復に失敗しました。	メッセージを表示します。 ◆ SD カードを嫌認してください。	
[UNABLE TO FORMAT.]	_	フォーマットできない SD カードです。	メッセージを表示します。 • SD カードを確認してください。	
[CANNOT REPAIR CONTROL INFORMATION DUE TO LOW BATTERY POWER.]	_	バッテリー残量が不足しているため、管理情報を修 復できません。	メッセージを表示します。 • 充電済みのバッテリーに交換、または AC アダブターを接続してください。	

6-4. エラー、ワーニングシステム

メッセージ

画面表示	LIOMETE	内容	動作と対応	
VIEW画面	HOME画面			
[CANNOT PROTECT.]	_	プロテクトできないクリップです。	メッセージを表示します。 • 機器とコンテンツのパージョンを合わせてくださ い。	
[THE CLIP IS PROTECTED. PLEASE CANCEL PROTECTION.]	_	クリップがプロテクトされているため、削除できま せん。	メッセージを表示します。 ● クリップのプロテクトを解除してください。	
[CANNOT DELETE UNTIL TOP MENU IS DELETED. DELETE TOP MENU? (RECORDED DATA WILL NOT BE DELETED)]	_	トップメニューが作成されたSDカードのクリップ を削除しようとしています。	メッセージを表示します。 トップメニューを削除してください。	
[CANNOT RECORD UNTIL TOP MENU IS DELETED. DELETE TOP MENU? (RECORDED DATA WILL NOT BE DELETED)]	_	トップメニューが作成された SD カードが挿入され ています。	メッセージを表示します。 トップメニューを削除してください。	
[THUMBNAIL DATA ERROR IS DETECTED.]	_	SD カードのサムネール情報にエラーが発生しました。	メッセージを表示します。 • このあと、管理情報の修復を自動で行います。	
[CANNOT RECORD - INCOMPATIBLE CONTROL DATA.]	_	SD カードの管理情報が非対応のバージョンです。	メッセージを表示します。 • 機器とコンテンツのバージョンを合わせてくださ い。	
[CANNOT SET.]	_	設定できません。	メッセージを表示します。 ・設定可能な状態にしてから設定してください。	
[THIS CLIP CANNOT BE COPIED.]	_	クリップがコピーできません。	メッセージを表示します。 • 該当のクリップ以外をコピーしてください。	
[CONTROL DATA ERROR HAS BEEN DETECTED. (SD CARD)]	_	SD カードの管理情報にエラーが発生しました。	メッセージを表示します。 • このあと、管理情報の修復を自動で行います。	
[COPY FAILED. PLEASE CHECK THE CARD.]	_	SD カードのエラーのため、クリップのコピーに失 敗しました。	メッセージを表示します。 • SD カードを確認してください。	
[COPY TERMINATION IN PROGRESS DUE TO INSUFFICIENT BATTERY POWER. DO NOT SWITCH OFF.]	_	クリップのコピー中に、バッテリー残量が少なくなりました。	メッセージを表示します。 • コピーは中断します。 • 充電済みのバッテリーに交換、または AC アダプターを接続してください。	
[COPY TERMINATED DUE TO INSUFFICIENT BATTERY POWER.]	_	バッテリー残量が不足しているため、クリップのコ ピーが中断されました。	メッセージを表示します。 充電済みのバッテリーに交換、または AC アダブターを接続してください。	
[CANNOT COPY - THE NUMBER OF CLIPS HAS REACHED MAXIMUM.]	_	コピーできるクリップ数が上限に達しています。	メッセージを表示します。コピー先のSDカードを交換するか、不要なクリップを削除してください。	
[LOW BATTERY. PLEASE CONNECT AC ADAPTOR OR CHANGE BATTERY.]	_	バッテリー残量が不足している状態で、クリップの コピーまたは本機のファームウェアのアップデート をしようとしています。	メッセージを表示します。 ● 充電済みのバッテリーに交換、または AC アダブ ターを接続してください。	
[CANNOT PLAY THIS CLIP ON THIS MODEL.]	_	本機で再生できないクリップです。	メッセージを表示します。 • 再生可能な機器で再生してください。	
[Cannot copy: contains recordings from other devices.]	_	ほかの機器で配録されたクリップはコピーできませ ん。	メッセージを表示します。 • 該当のクリップ以外をコピーしてください。	
[ERROR HAS OCCURRED. TO REPAIR THE CONTROL DATA, PLEASE CONNECT AC ADAPTOR OR CHANGE BATTERY.]	_	管理情報の修復開始時に、バッテリー残量が少なくなっていました。	メッセージを表示します。 • 充電済みのバッテリーに交換、または AC アダフ ターを接続してください。	
[INVALID]	_	操作が無効です。	メッセージを表示します。 • 操作が有効な状態になってから、操作してくださ い。	

6-4. エラー、ワーニングシステム

メッセージ

画面表示		内容	動作と対応	
VIEW画面	HOME画面	N u	銀列下乙刈れ	
[Cannot record - Playlist capacity is full.]	_	記録できるブレイリスト数が上限に達している SD カードに記録しようとしました。	メッセージを表示します。 ◆ SD カードを交換するか、不要なクリップを削除 してください。	
[Cannot copy - Playlist capacity is full.]	_	記録できるブレイリスト数が上限に達している SD カードにコピーしようとしました。	メッセージを表示します。 • SD カードを交換するか、不要なクリップを削除してください。	
[Exceeds capacity. Please reselect.]	_	コピー先の SD カードの記録残量が不足しています。	メッセージを表示します。 • コピーするクリップを選択し直すか、コピー先の SD カードに十分な記録残量を確保してください。	
[Check the destination media.]	1	コピー中に、コピー先の SD カードにエラーが発生 しました。	メッセージを表示します。 • コピー先の SD カードを確認してください。	
[SCENE FILE LOAD FAILED]		シーンファイルの読み込みに失敗しました。	メッセージを表示します。 • SD カードを確認してください。	
[SCENE FILE WRITE FAILED]	_	シーンファイルの書き込みに失敗しました。	メッセージを表示します。 • SD カードを確認してください。	
[DISCONNECT USB CABLE.]	_	OS 非対応エラーにより、USB サービスモードの 接続が確立するまでに 5 分間経過しました。	メッセージを表示します。 • ご使用の OS が、本機に対応しているかどうか確認してください。	
[CARD LOCKED.]	_	ロックされている SD カードのクリップをプロテクト、削除しようとしました。 ロックされている SD カードにクリップをコピーしようとしました。	メッセージを表示します。 ◆ SD カードのロックを解除してください。	
[CANNOT SELECT MORE CLIPS.]	_	クリップを 99 個を超えて選択しようとしました。	メッセージを表示します。 • クリップは、99 個ごとにコピーなどの実行した い処理をしてください。	
[SELECT THE CLIP TO BE DELETED.]	_	1 つもクリップを選択せずに削除しようとしました。	メッセージを表示します。 • 削除するクリップを選択してください。	
[SELECT THE CLIPS TO COPY.]	-	1 つもクリップを選択せずにコピーしようとしました。	メッセージを表示します。 • コピーするクリップを選択してください。	
[Insert a card in slot 1.]		カードスロット 1 に SD カードを挿入せずにコピー しようとしました。	メッセージを表示します。 • カードスロット 1 に SD カードを挿入してください。	
[Insert a card in slot 2.]	_	カードスロット2にSDカードを挿入せずにコピー しようとしました。	メッセージを表示します。 • カードスロット 2 に SD カードを挿入してください。	
[REINSERT OR CHECK CARD <slot 1="">] / [REINSERT OR CHECK CARD <slot 2>]</slot </slot>	I	エラーカードにコピーしようとしました。	メッセージを表示します。 ◆ SD カードを確認してください。	
[CANNOT COPY.]	_	AVCHDフォーマットで記録されたコンテンツに おいて、コピー元 SDカードとコピー先 SDカー ドのシステム周波数(SS94 Hz 系または SD Hz 系)が異なる状態でコピーしようとしました。	メッセージを表示します。 ・コピー元 SD カードクコンテンツのシステム周波数 (59.94 Hz 系または50 Hz 系) を同じにしてください。 ・AVCHD フォーマットにおけるシステム周波数情報は、フォーマットのとき、または最初の配録のときに確定されます。	
[CANNOT RECORD.]	_	記録できません。	メッセージを表示します。 • 記録可能な状態にしてから記録してください。	

6-5. INVALID エラー表示一覧

操作中に INVALID (無効) エラーが発生する主な操作と対処方法を示します。

操作	原因	対処
オートホワイトバラン スを実行	WHITE メニューの VALUE が AWB MEMORY になっていない	CAMERA SETTINGS > WHITE > VALUE を [AWB MEMORY]に設定
	IR 撮影モードになっている	CAMERA SETTINGS > IR SHOOTING を OFF に設定
	カラーバーを表示中	USER ボタンで COLOR BARS を非表示に設定(VIEW 画面を表示)
オートフォーカス ON	オートフォーカスに対応していないレ ンズを使用している	オートフォーカスに対応しているレンズを使用
	カラーバーを表示中	USER ボタンで COLOR BARS を非表示に設定(VIEW 画面を表示)
	高感度設定(20dB より大きい値、また はISO12800より大きい値)になってい る。	[EI の MODE がdB の場合] CAMERA SETTINGS > EI > GAIN SELCET を 20 以下に設定 [EI の MODE が ISO の場合] CMAERA SETTINGS > EI > ISO SELECT を 12800 以下に設定
オートトラッキングホ ワイトバランス使用 時にホワイトバラン スの値を固定	ATW が OFF になっている	CAMERA SETTINGS > WHITE > VALUE を [ATW]に設定してください (シーンファイルが V-Log の時は ATW を選択できません。SYSTEM SETTINGS > COLOR SETTINGS > MAIN を [V-Log]以外に設定)
	カラーバーを表示中	USER ボタンで COLOR BARS を非表示に設定(VIEW 画面を表示)
電子手振れ補正機	SDI RAW が ON になっている	SYSTEM SETTINGS > SYSTEM MODE >SDI RAW を OFF に設定
能 ON/OFF	SENSOR MODE が「4/3 CROP&MIX	SYSTEM SETTINGS > SYSTEM MODE > SENSOR MODE を [S35
	2.2K」になっている	5.7K]、[CROP 4K]のいずれかに設定。
	D.ZOOM を実行中	USER ボタンで D.ZOOM を OFF にします
	レンズの O.I.S を使用している	レンズの O.I.S 機能を OFF にします
	本体もしくは HDMI, SDI 接続した外部 機器で記録中である	記録中に E.I.S 機能の ON/OFF 切り替えはできません。記録を停止し て設定を変更します
デジタルズーム機能	SDI RAW が ON になっている	SYSTEM SETTINGS > SYSTEM MODE >SDI RAW を OFF に設定
ON/OFF	SENSOR MODE が「4/3 CROP&MIX	SYSTEM SETTINGS > SYSTEM MODE > SENSOR MODE を [S35
	2.2K」になっている	5.7K]、[CROP 4K]のいずれかに設定。
	本体もしくは HDMI, SDI 接続した外部 機器で記録中である	記録中に D.ZOOM 機能の ON/OFF 切り替えはできません。記録を停止して設定を変更します
プリレック機能 ON/OFF	バリアブルフレームレート記録機能が 有効(VFR SW が ON)になっている	CAMERA SETTINGS > FPS > VFR SW を OFF に設定
	REC MODE が NORMAL 以外になって いる	REC SETTINGS > REC FUNCTION > REC MODE > NORMAL に設定
	SLOT SEL 中である(カード抜きなどに よる自動 SLOT 切替中も含む)	SLOT SEL の実行が完了するまでお待ちください
	本体もしくは HDMI, SDI 接続した外部 機器で記録中である	記録中にPRE REC 機能の ON/OFF 切り替えはできません。記録を停止して設定を変更します
	プリレック機能が ON/OFF 切り替わり 中である	PRE REC 機能の設定変更が完了するまでお待ちください
	SDI RAW が ON になっている	SYSTEM SETTINGS > SYSTEM MODE >SDI RAW を OFF に設定

6-5. INVALID エラー表示一覧(つづき)

操作中に INVALID (無効) エラーが発生する主な操作と対処方法を示します。

操作	(無効)エプーか発生する土な探 原因	対処
撮影した映像が正し く記録されたか確認	INTERVAL 記録のインターバル中	記録中に REC CHECK 機能は使用できません。記録を停止して実行 します
(撮影したクリップの 最後の3秒のみ流れ る)	記録モードが SIMUL になっている	記録モードが SIMUL の場合はこの機能は使用不可 (REC SETTINGS > 2 SLOTS FUNC. が [RELAY REC]の状態で記録 した場合、この機能を使用可能)
	サムネイル画面を表示した後である	サムネイル画面を表示した後に、この機能は使用不可
	記録フォーマットを変更した後である (SYSTEM SETTINGS > SYSTEM MODE 以下を変更)	記録フォーマットを変更した際はこの機能は使用不可。
	SDI RAW の設定を切り替えた後である。(SDI RAW OFF で記録 ⇒ SDI RAW ON に変更⇒SDI RAW OFF に変更した場合を含む)	SDI RAW の設定を変更した際はこの機能は使用不可
	本体もしくは HDMI, SDI 接続した外部 機器で記録中である	記録中に REC CHECK 機能は使用できません。記録を停止して実行 してください
	SLOT SEL した後である	記録対象のカードスロットを変更した際はこの機能は使用不可
	記録対象スロットが自動切替した後で ある	記録対象のカードスロットが変更された際はこの機能は使用不可
	2 SLOTS FUNC メニューの設定を変 更した後である	記録機能を変更した際はこの機能は使用不可
直前に撮影したクリ ップを削除	INTERVAL 記録のインターバル中	記録中に DEL LAST CLIP 機能は使用できません。記録を停止して実 行してください
	記録モードが SIMUL になっている	REC SETTINGS > 2 SLOTS FUNC. を [RELAY REC]に設定
	電源入/切し、まだ記録していない	本体起動直後にこの機能は使用できません
	サムネイル画面を表示した後である	サムネイル画面を表示した後はこの機能は使用不可
	SD カードを抜き差しした後である	SD カードを抜き差しした後にこの機能は使用不可
	記録フォーマットを変更した後である (SYSTEM SETTINGS > SYSTEM MODE 以下を変更)	記録フォーマットを変更した際はこの機能は使用不可
	SDI RAW の設定を切り替えた後である。 (SDI RAW OFFで記録 ⇒ SDI RAW ON に変更⇒SDI RAW OFFに 変更した場合を含む)	SDI RAW の設定を変更した際はこの機能は使用不可
	本体もしくは HDMI, SDI 接続した外部 機器で記録中である	記録中にこの機能は使用できません。記録を停止して実行してください
	SLOT SEL した後である	記録対象のカードスロットを変更した際はこの機能は使用不可
	記録対象スロットが自動切替した後で ある	記録対象のカードスロットが変更された際はこの機能は使用不可
	2 SLOTS FUNC メニューの設定を変 更した後である	記録機能を変更した際はこの機能は使用不可
	ROP から User ボタンで DEL LAST CLIP を実行している	ROP から DEL LAST CLIP は実行できません。本体の USER ボタンで 実行
記録スロットを切り替	SD カードが 1 枚しか入っていない	SD カードが 1 枚しか入っていない場合はこの機能は使用不可
え	記録モードが SIMUL になっている	REC SETTINGS > 2 SLOTS FUNC. を [RELAY REC]に設定
	記録対象に切り替えたいカード(サブ 側のカード)が記録不可カードである	現在記録対象でないカードを記録可能のカードに変更
	本体もしくは HDMI, SDI 接続した外部 機器で記録中である	記録中に本機能は使用できません。記録を停止して実行してください
	プリレック機能が ON/OFF 切り替わり 中である	PRE REC 機能の設定変更が完了するまでお待ちください
	SDI RAW が ON になっている	SYSTEM SETTINGS > SYSTEM MODE >SDI RAW を OFF に設定

6-5. INVALID エラー表示一覧(つづき)

操作中に INVALID (無効) エラーが発生する主な操作と対処方法を示します。

操作	原因	
センターマーカーや、	フォーカススクエアを使用している	USER ボタンで SQUARES F.A.を OFF に設定
フレームマーカーを 表示	拡大表示機能(EXPAND)を使用している	USER ボタンで EXPAND を OFF に設定
	カラーバーを表示中	USER ボタンで COLOR BARS を非表示に設定(VIEW 画面を表示)
	LCD CLEAN VIEW が ON である	USER ボタンで LCD CLEAN VIEW を OFF に設定
スポットメーターを使	拡大表示機能(EXPAND)を使用している	USER ボタンで EXPAND を OFF に設定
用	カラーバーを表示中	USER ボタンで COLOR BARS を非表示に設定(VIEW 画面を表示)
水準器を表示	拡大表示機能(EXPAND)を使用している	USER ボタンで EXPAND を OFF に設定
	カラーバーを表示中	USER ボタンで COLOR BARS を非表示に設定(VIEW 画面を表示)
	LCD CLEAN VIEW が ON である	USER ボタンで LCD CLEAN VIEW を OFF に設定
ウェーブフォームモ ニターを表示	フォーカススクエアを使用している(ファ ームウェア ver1.12 以前)	USER ボタンで SQUARES F.A.を OFF に設定
	拡大表示機能(EXPAND)を使用している	USER ボタンで EXPAND を OFF に設定
	LCD CLEAN VIEW が ON である	USER ボタンで LCD CLEAN VIEW を OFF に設定
ゼブラパターンを表	フォーカススクエアを使用している	USER ボタンで SQUARES F.A.を OFF に設定
示	カラーバーを表示中	USER ボタンで COLOR BARS を非表示に設定(VIEW 画面を表示)
ピーキングを表示	カラーバーを表示中	USER ボタンで COLOR BARS を非表示に設定(VIEW 画面を表示)
フォーカススクエアを 表示	カラーバーを表示中	USER ボタンで COLOR BARS を非表示に設定(VIEW 画面を表示)
拡大表示	カラーバーを表示中	USER ボタンで COLOR BARS を非表示に設定(VIEW 画面を表示)
現在の水平方向と垂	水準器(LEVEL GAUGE)が表示されてい	OUTPUT SETTINGS > LCD LEVEL GAUGE > LEVELGAUGE を
直方向を水準器の	ない	ON に設定(USER ボタンで ON にすることも可能)
基準値として設定	拡大表示機能(EXPAND)を使用している	USER ボタンで EXPAND を OFF に設定
	カラーバーを表示中	USER ボタンで COLOR BARS を非表示に設定(VIEW 画面を表示)
	LCD CLEAN VIEW が ON である	USER ボタンで LCD CLEAN VIEW を OFF に設定
SDI OUT 端子からの 出カイメージを変更	シーンファイル(MAIN COLOR)が V-Log 以外になっている	SYSTEM SETTINGS > COLOR SETTINGS > MAIN を V-Log に設定
(V-Log⇔V-709) P.13 参照	SDI RAW が ON になっている	SYSTEM SETTINGS > SYSTEM MODE >SDI RAW を OFF に設定
HDMI 端子からの出 カイメージを変更 (V-Log⇔V-709) P.13 参照	シーンファイル(MAIN COLOR)が V-Log 以外になっている	SYSTEM SETTINGS > COLOR SETTINGS > MAIN を V-Log に設定
LCD 端子からの出力 イメージを変更 (V-Log⇔V-709) P.13 参照	シーンファイル (MAIN COLOR) が V-Log 以外になっている	SYSTEM SETTINGS > COLOR SETTINGS > MAIN を V-Log に設定
カラーバーを表示	SDI RAW が ON になっている	SYSTEM SETTINGS > SYSTEM MODE >SDI RAW を OFF に設定
オープンアイリスフォ ーカスアシストを切 替え	本体で記録中である	記録中にこの機能は使用できません。記録を停止して実行してください
マルチダイヤル押し 込みによる UserToggle 操作でバ リアブルフレームレ ートの ON/OFF を切	本体で記録中である	記録中にVFR機能のON/OFF切り替えはできません。記録を停止 して設定を変更してください
	記録フォーマットが AVCHD である	SYSTEM SETTINGS > SYSTEM MODE > MAIN CODEC を [AVCHD PS]、[AVCHD PH]、[AVCHD HA]、[AVCHD PM] 以外に 設定
替	記録フォーマットが 59.94i または 50i である	SYSTEM SETTINGS > SYSTEM MODE > FREQUENCY を [59.94i]、[50i] 以外に設定

6-6. 付属品、純正アクセサリ品番のご紹介

下記部品はサービスパーツとしてお求めいただけます。カメラを購入された販売店またはパナソニック製品の修理サービス取扱店へお問合せください。







^{*} 部品の外観、品番は予告なく変更する場合がございます。予めご了承ください。

下記製品は純正アクセサリとしてお求めいただけます。カメラを購入された販売店へお問合せください。

AU-EVA1 純正アクセサリ





^{*}製品の外観、品番は予告なく変更する場合がございます。予めご了承ください。

6-7. 定格

総合

DC 7.28 V(バッテリー使用時) 電源 DC 12 V(AC アダプター使用時) 消費電力 19 W (液晶モニター使用時) 動作周囲温度 0 °C~40 °C 動作周囲湿度 10%~80%(結露なし) 保存温度 -20 °C~60 °C 質量 本体:約1.2 kg(本体のみ、付属品を除く) 撮影時:約 2.05 kg (付属品を含む)

外形寸法 135 mm(幅)×133 mm(高さ)×170 mm(奥行き)

(本体のみ突起部分を除く)

カメラ部

撮像素子	スーパー35mm、MOS センサー
画素数	総画素数: 約 2049 万画素、6340(H)×3232(V) 有効画素数: 約 1725 万画素、5720(H)×3016(V)
センサーエリアと	S35: 4K/UHD 60 fps/50 fps
最高フレームレート	2K/HD 120 fps/100 fps
	4/3": 2K/HD 240 fps/200 fps
ラチチュード	14 ストップ
Log	V-Log
Gamma	eV-Look Gamma(2 種)
	Video Gamma
	Hybrid Log Gamma(HLG)
Gamut	V-Gamut(V-Log)
EI 設定	[ISO]モード: ネイティブ ISO: 800、2500
	800 ベース: 200~2000
	2500 ベース: 1000~25600
	[dB] T —ド: (Normal) −12 dB ~8 dB
	(High) −8 dB~20 dB
シャッタースピード	[deg]モード: 3.0 deg~357.0 deg(0.5 deg ステップ)
	最大 12 モード設定可能
	[sec]モード: 1/24.1 秒~1/8000 秒(23.98p 時)
	最大 12 モード設定可能
色温度切換	ATW、AWB、2000 K∼15000 K ±10.0 GMg
	最大 12 プリセット可能
レンズマウント	EF マウント
手振れ補正	電子式手振れ補正 EIS(Electric Image Stabilization)
オートフォーカス	ワンプッシュ・オートフォーカス
ND フィルター	CLEAR、0.6ND、1.2ND、1.8ND、電動式
IR カットフィルター	USER ボタンに[IR SHOOTING]割り付けて ON/OFF 切替

メモリーカードレコータ			
記録メディア	SDHC メモリーカード(4 GB~32 GB)		
	SDXC メモリーカード(32 GB~128 GB)		
	UHS-I/ UHS-II UHS Speed Class3 対応、Video Speed Class V90 対応		
記録スロット	SD スロット × 2		
記録画素数	4096 × 2160 (4K), 3840 × 2160 (UHD), 2048 × 1080 (2K), 1920 × 1080 (FHD), 1280 × 720 (HD)		
記録システム 周波数	59.94p, 50p, 29.97p, 25p, 24p, 23.98p, 59.94i, 50i		
2 スロット機能	サイマル記録、リレー記録		
特殊記録	プリレック、インターバル記録		
デジタルビデオ部			
量子化ビット数	MOV (H.264): 4:2:2 10 bit/4:2:0 8 bit MOV (H.265): 4:2:0 10 bit		
	AVCHD: 4:2:0 8 bit		
ビデオ圧縮方式	H.264/MPEG-4 AVC High Profile		
	H.265/MPEG-H HEVC Main 10 Profile		
デジタルオーディオ部	3		
記録オーディオ	MOV: 48 kHz/24 bit, 2 CH, Linear PCM		
信号	AVCHD: 48 kHz/16 bit、2 CH、 Dolby Audio™		
ヘッドルーム	18dB/20dB(メニュー切り替え可)		
ビデオ出力部			
SDI OUT	BNC×1、SDI REC REMOTE 対応、 0.8 V [p-p]、75 Ω、4K(6G)、HD(3G/1.5G) 出力フォーマット(4:2:2 10bit):		
	• 4096 × 2160: 29.97p, 25p, 24p, 23.98p		
	• 3840 × 2160: 29.97p, 25p, 24p, 23.98p		
	• 1920 × 1080: 59.94p, 50p, 59.94i, 50i, 29.97p, 29.97PsF, 25p, 25PsF, 24p, 24PsF, 23.98p, 23.98PsF		
	• 1280 × 720p: 59.94p, 50p		
	RAW 出力フォーマット (10 bit)		
	• 5760 × 3072 : 29.97p, 25p, 24p, 23.98p		
	• 4096 × 2160: 59.94p, 50p, 29.97p, 25p, 24p, 23.98p		
	• 2048 × 1080: 59.94p, 50p, 29.97p, 25p, 24p, 23.98p		
HDMI OUT	HDMI×1、TypeA 端子、HDMI REC REMOTE 対応、ビエラリンク非対応 出力フォーマット(4:2:2 10bit):		
	• 4096 × 2160: 59.94p, 50p, 29.97p, 25p, 24p, 23.98p		
	• 3840 × 2160: 59.94p, 50p, 29.97p, 25p, 24p, 23.98p		
	1020 1000 00.0 15, 005, 00.0 11, 001, 20.0 15, 205, 245, 20.005		
	• 1280 × 720: 59.94p, 50p		
	• 720 × 480:59.94p		
	• 720 × 576:50p		
	出力フォーマット(4:2:0 8 bit):		
	• 4096 × 2160: 59.94p, 50p		
	• 3840 × 2160: 59.94p, 50p		

オーディオ入出力部

内蔵マイク ステレオマイク対応

INPUT1/2 XLR(3 pin) ×2(INPUT1/2)、入力ハイインピーダンス、LINE/MIC/MIC +48 V

(メニュー切替)

MIC: -40 dBu/-50 dBu/-60 dBu(メニュー切替)

LINE: +4 dBu/0 dBu(メニュー切替)

SDI OUT Linear PCM 2 CH
HDMI OUT Linear PCM 2 CH

ヘッドホン 3.5 mm 径ステレオミニジャック×1

スピーカー 丸型 20 mm 径×1

その他入出力部

TC IN/OUT BNC×1(IN/OUT 端子兼用、IN/OUT メニュー切替)

IN: $1.0 \text{ V } [p-p] \sim 4.0 \text{ V } [p-p] 10 \text{ k} \Omega$

OUT: 2.0 V [p-p] ±0.5 V [p-p] ローインピーダンス

LCD 40 pin(専用)

REMOTE 2.5 mm 径スーパーミニジャック

USB 2.0 (HOST) Type-A コネクタ、4 pin、ワイヤレスモジュール(別売品)用

EF MOUNT 接点 8 pin

DC IN 12 V DC 12 V EIAJ Type 4

液晶モニター

モニターサイズ 3.5 型液晶モニター(約 115 万ドット)

タッチパネル(メニュー設定、撮影アシスト機能)

SW MIRROR(OFF, B/T, ROTATE)

ハンドグリップ

取付方式 ワンタッチ回転式/着脱可能

スイッチ REC、MENU.MENU/IRIS マルチダイアル、ユーザーボタン(×2)

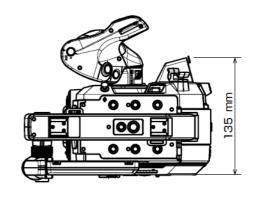
付属品

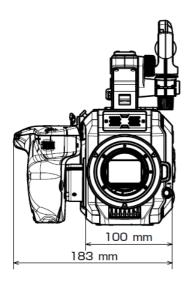
付属品 バッテリー(5900 mAh)、バッテリーチャージャー、AC アダプター、AC コード、

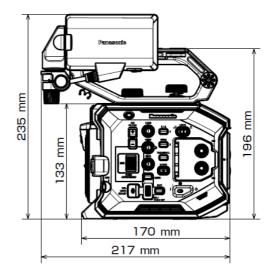
ショルダーベルト、マイクホルダー、マイクホルダーアダプター、液晶モニター(フード、取付けアタッチメント付属)、ハンドル、グリップ、グリップベルト、

マウントキャップ

6-8. 外形寸法図







改訂履歴

版数(発行年月)	改訂履歴	本誌の バージョン
2017年12月	初版発行	V1.00J
2018年4月	ファームウェアバージョン 2.02 で追加された機能などを掲載しました。	V2.00J
2018年6月	次の内容を追記、更新しました。 ・ファームウェアバージョン 2.50 で変更された内容の反映 ・INVALID エラーメッセージのトラブルシュート情報掲載	V2.50J
2018年6月	表紙の EVA FIRMWARE ロゴマークを EVA2.5 に更新しました。	V2.51J
2019 年 2 月	ファームウェア Ver.3.0 で追加された機能などを掲載しました。	V3.00J

Panasonic

パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社 メディアエンターテインメント事業部

ファームウェアダウンロード、よくあるご質問の確認は

https://panasonic.biz/cns/sav/pass_j